

平成 27 年度

大分市美術館

年 報

目次

1. 運営方針	4
2. 沿革	5
3. 展覧会事業	6
1. 特別展	6
2. 常設展	56
3. サマー企画	69
4. まちなかアートフルロード推進事業	73
4. 教育普及事業	75
1. 芸術・文化講座	75
2. アートカレッジ	75
3. 美術館で音楽会	76
4. 子ども講座	77
5. 美術館出前教室	78
6. 職場体験	78
7. ボランティア研修講座	79
8. ボランティア養成講座	79
9. ボランティア活動	80
10. 博物館実習	81
11. 各種刊行物	82
5. 資料収集事業	83
1. 美術品等収集事業	83
2. 平成27年度作品貸出実績	86
3. 所蔵図書	87
4. 所蔵映像資料	87
6. 管理運営	88
1. 職員数	88
2. 事務分掌	88
3. 利用状況	89
4. 建築設備概要	90
5. フロア別面積	92
6. 決算見込	93
7. 利用案内	93
8. 条例	93
9. 条例施行規則	93
7. アートプラザ	94

1. 運営方針.....	94
2. 施設概要.....	94
3. 業務内容.....	95
4. 現代美術作品 大分市美術館所蔵 常設展示.....	95
5. 利用案内.....	97
6. 利用状況.....	97
7. アートプラザ条例.....	97
8. アートプラザ条例施行規則.....	97
(別添) 磯崎新建築模型展示リスト.....	98

1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までだれもが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

そのために、豊後南画や大分市にゆかりのある作家の優れた作品などの収集保存活動をはじめとし、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5部門の活動を通じて、芸術文化の振興につとめている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信し、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

2. 沿革

昭和 60(1985)年	展示用美術作品の購入開始
昭和 62(1987)年	6月 市長、6月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8月 大分市美術館基本構想委員会設置(委員 15名、会長高山辰雄画伯)
平成元(1989)年	3月 ハイビジョン・シティ構想(郵政省)のモデル都市指定を受ける 9月 大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2月 大分市美術館建設委員会設置(委員 17名、会長高山辰雄画伯) 4月 教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く 5月 美術館建設予定地を上野丘陵地に決定 (第2回大分市美術館建設委員会) 6月 (仮称)大分市美術館美術作品収集委員会設置要綱制定(委員 9名)
平成 3(1991)年	4月 設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名 5社のプロポーザル方式、第4回大分市美術館建設委員会) 9月 上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される 10月 市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4月 教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 7(1995)年	9月 美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所) 12月 美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4月 教育委員会に美術館建設準備室を設置 5月 美術館実施設計完了 9月 美術館敷地造成工事着工 12月 美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6月 美術館本体工事完成 9月 美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定 12月 大分市美術館発足
平成 11(1999)年	2月 17日、開館
平成 12(2000)年	11月 第41回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2月 観覧者が 50万人を超える
平成 16(2004)年	7月 16日、皇太子殿下行啓
平成 18(2006)年	4月 機構改革により二課体制を一課とし、美術振興課設置
平成 19(2007)年	8月 観覧者が 100万人を超える
平成 20(2008)年	11月 秋篠宮殿下お成り
平成 21(2009)年	2月 開館10周年記念式典挙行
平成 23(2011)年	8月 観覧者が 150万人を超える
平成 25(2013)年	8月 観覧者が 200万人を超える
平成 28(2016)年	2月 観覧者が 250万人を超える

3. 展覧会事業

3. 1. 特別展

3. 1. 1. 大分発アヴァンギャルド 芸術都市の水脈

～田能村竹田からネオ・ダダまで～

概要 大分は古から仏教文化を受容し、また中世の大友宗麟時代いち早く南蛮文化を摂取するなど、進取の気風に富んだ土地柄である。美術においても、江戸後期から明治の初めの豊後南画の隆盛や日本画の福田平八郎、高山辰雄、洋画の佐藤敬、宇治山哲平、工芸の生野祥雲斎など、先進的な芸術家を育んだ芸術風土が脈々と受け継がれている。

本展では江戸後期の田能村竹田から明治、大正、昭和を経て、戦後の前衛美術を代表するネオ・ダダに至る、各時代における優れた美術家の排出とその革新性に注目し、大分の風土が育んだ特質をアヴァンギャルドの系譜としてとらえ、芸術都市大分に流れる破壊と創造の水脈を、当館のコレクション約400点により紹介した。

会期 平成27年4月16日（木）～7月5日（日） 公開日数72日間

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

出品点数 日本画、洋画、彫刻、工芸、版画、写真等、計402点及び関連資料

観覧者数 5,311人

観覧料 一般800（600）円／高大生600（400）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

関連行事 ■第1回講演会（無料）
日 時 平成27年5月10日 午後2時～3時
場 所 美術館ハイビジョンホール
講 師 満生和昭氏（大分市美術館初代館長）
参加者 52人

■第2回講演会（無料）
日 時 平成27年5月24日 午後2時～3時
場 所 美術館ハイビジョンホール
講 師 菅章（大分市美術館館長）
参加者 77人

■鼎談（無料）

日 時 平成 27 年 6 月 14 日 午後 2 時～4 時
場 所 美術館研修室
講 師 清原保雄氏（大分合同新聞社論説委員兼編集委員）
渡辺恭英氏（大分県芸術文化振興会議理事長）
菅章（大分市美術館館長）
参加者 60 人

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 平成 27 年 6 月 7 日、21 日、28 日 午後 2 時～
場 所 企画展示室
参加者 17 人

印刷物 ポスターB2 判、チラシ A4 判

関連記事 「大分の芸術文化の源泉 コレクション主体 400 点」『大分合同新聞』4 月 17 日
「県内出身芸術家の作品 400 点 大分市美術館で 7 月 5 日まで」『朝日新聞』4 月
29 日
菅章「市美術館で特別展「アヴァンギャルド」」『大分合同新聞』4 月 23 日
中山欽吾「「大分発アヴァンギャルド展」を見て」『大分合同新聞』6 月 4 日
(担当／大神)

「大分発アヴァンギャルド 芸術都市の水脈」展＜前期＞目録

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	高山辰雄	丘の上	1973	134.0×215.0	紙本着色	
2	高山辰雄	少女	1992	100.0×75.5	紙本着色	
3	高山辰雄	湯泉	1934	244.0×187.0	絹本着色	(財)大分県教育会館寄贈
4	岩澤重夫	由布岳	制作年不詳	65.0×91.0	紙本着色	
5	岩澤重夫	郷	1987	191.0×180.0	紙本着色	
6	廣瀬通秀	捨てられた薔薇(アッジ)	1989	181.8×227.3	油彩・キャンバス	
7	高山辰雄	聖家族	1976	14.7×18.0他	エッチング	
8	雨宮透	聖フランシスコ・ザビエル像	2014	58.5×42×24	ブロンズ	
9		大友宗麟画像（複製）	原本 作者 不詳 1587	103.0×43.5		津久見市蔵
10		マリア十五玄義図（複製）	原本 イエズス 会画派 16世紀 末～17世紀初頭	81.6×64.8		大分市歴史資料館蔵
11	アントニオ・カルディム	日本の花束	1650	18.4×14.2	版本	大分市歴史資料館蔵
12	ドミニク・ブワール	聖ザビエル伝	1682	25.3×17.8	版本	大分市歴史資料館蔵
13	ティセラ	日本図	1595	41.3×53.9	銅版着色	大分市歴史資料館蔵
14	高山辰雄	明ける海	1966	42.3×105.0	紙本着色	大分市蔵
15	吉川觀方	伊東マンショの像 (天正遣欧使節)	1948頃	201.0×159.0	絹本着色	
16	高山辰雄	燈	1985	211.5×139.5	紙本着色	
17	高山辰雄	雲煙に飛翔	2001	174.2×727.2	紙本金砂子墨画	
18	高山辰雄	豊後里道に月を見る	2005	153.8×100.0	紙本金砂子墨画	
19	仲町謙吉	仏頭Ⅱ	1983	130.3×162.1	油彩・キャンバス	仲町健吉氏寄贈
20	平山郁夫	緑韻富貴寺	1997	169.2×361.6	紙本着色	
21	仲町謙吉	仏Ⅱ	1983	193.5×258.0	油彩・キャンバス	仲町健吉氏寄贈
22	佐藤敬	凝結波	1966	195.0×130.0	油彩・キャンバス	
23	宇治山哲平	精 №.376	1975	110.8×144.3	油彩・キャンバス	
24	宇治山哲平	爽	1982	129.6×129.8	油彩・キャンバス	
25	宇治山哲平	阿吽	1972	100.0×100.0	油彩・キャンバス	
26	佐藤敬	罫	1961	92.0×73.0	油彩・キャンバス	
27	佐藤敬	空間の通力	1973	116.0×179.0	油彩・キャンバス	
28	権藤種男	高崎山遠望	1950	72.7×90.0	油彩・キャンバス	大分市立上野ヶ丘中学校蔵

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
29	権藤種男	府内城	1934	112.0×87.0	油彩・キャンバス	
30	糸園和三郎	阿仁の丘	1977	112.0×162.0	油彩・キャンバス	
31	糸園和三郎	別府湾夕景	1990	53.0×45.0	油彩・キャンバス	
32	高山辰雄	豊山豊水	1985	35.0×65.0	紙本着色	
33	首藤雨郊	耶馬渓図	大正時代	145.7×56.1	絹本着色	
34	河合誓徳	行雲	1989頃	39.5×33.5×19.0	磁器	河合徳夫氏寄贈
35	河合誓徳	望	1997	31.2×44.0×27.2	磁器	河合徳夫氏寄贈
36	河合誓徳	草影	1995	22.0×42.0×32.0	磁器	河合徳夫氏寄贈
37	河合誓徳	みかん畠	2003	20.0×61.0×26.0	磁器	河合徳夫氏寄贈
38	河合誓徳	杉木立	2004頃	5.5×64.8×34.4	磁器	河合徳夫氏寄贈
39	八田哲	中津城	1990	60.6×80.3	紙本着色	
40	林潤一	懸泉白水	1993	168.0×185.0	紙本着色	
41	川瀬巴水	別府(観海寺)	1926-30頃	24.0×36.0	木版画	
42	吉田博	日田筑後川の夕	1927	27.0×40.5	木版画・紙	
43	寺司勝次郎	城下町の家	1992	44.0×30.5	木版画・紙	
44	松本古村	風雨渡船図	1930	154.0×145.5	絹本着色	
45	牧皎堂	暁山雲図	1923	129.5×35.1	絹本着色	
46	高倉觀崖	長江春嵐・空山凍雲	1936	各143.0×28.0	絹本墨画淡彩	
47	首藤雨郊	村の秋晴れ	1930	227.0×186.0	紙本着色	
48	福田平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2×41.9	絹本着色	
49	福田平八郎	白梅	1923	145.6×42.5	絹本着色	
50	福田平八郎	池辺游魚	1923頃	140.5×41.5	絹本着色	
51	福田平八郎	寒天	1926頃	134.7×41.5	絹本着色	
52	福田平八郎	光雪	1933頃	134.5×42.0	紙本着色	
53	福田平八郎	雉子	1938	134.0×42.2	絹本着色	
54	福田平八郎	鯉	1938頃	43.2×87.2	絹本着色	
55	福田平八郎	鮎	1940頃	140.5×36.0	紙本着色	
56	福田平八郎	冬日	1945頃	53.5×39.5	紙本着色	
57	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61.0×88.0	絹本着色	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
58	福田平八郎	蜜柑	1956頃	60.6×45.5	紙本着色	
59	遠藤利克	Plan for installation at warehouse HOASHI	1993	91.5×113.0	ミクスドメディア・紙	
60	遠藤利克	Plan for "Stairs" at warehouse HOASHI	1993	91.5×113.0	ミクスドメディア・紙	
61	野見山暁治	旅の終わりに	1985	97.0×130.0	油彩・キャンバス	
62	剣持和夫	2002 OITA KAZUO KENMOCHI 1~48	2002	各41.7×29.6	写真	
63	高山辰雄	限りなき大分 1 潮の香	1981	39.0×55.8	リトグラフ	
64	高山辰雄	限りなき大分 2 昔を歩く	1981	38.0×55.0	リトグラフ	
65	高山辰雄	限りなき大分 3 雨あがる高原	1981	38.4×55.6	リトグラフ	
66	高山辰雄	限りなき大分 4 水しづか	1981	39.5×55.8	リトグラフ	
67	高山辰雄	限りなき大分 5 春を待つ	1981	38.2×55.0	リトグラフ	
68	高山辰雄	限りなき大分 6 現代のいぶき	1981	38.0×55.0	リトグラフ	
69	高山辰雄	限りなき大分 7 空に映ゆる	1981	38.1×54.5	リトグラフ	
70	高山辰雄	限りなき大分 8 明けゆく川	1981	38.5×54.9	リトグラフ	
71	高山辰雄	限りなき大分 9 道を求めて	1981	37.5×54.7	リトグラフ	
72	高山辰雄	限りなき大分 10 槇の響	1981	38.2×55.2	リトグラフ	
73	遠藤利克	Plan for installation at warehouse HOASHI	1993	91.5×113.0	ミクスドメディア・紙	
74	田能村竹田	四季花鳥図（四幅対のうち）	1809	各130.2×60.7	絹本着色	重要文化財
75	田能村竹田	白鶴図	1822	各164.3×41.5	絹本着色	重要文化財
76	田能村竹田	鍾馗図	1822	97.0×27.3	紙本墨画淡彩	
77	田能村竹田	松石清品図	1811頃	22.6×91.3	紙本墨画淡彩	
78	田能村竹田	月下芦雁図	1823	149.7×330.4	紙本墨画	重要文化財
79	田能村竹田	曲渓複嶺図及題詩	1832	各172.0×31.5	紙本淡彩・紙本墨書	重要文化財
80	田能村竹田	澗道石門図	1834	154.0×66.6	絹本着色	重要文化財
81	高橋草坪	黄葉邨舍図	1822-29頃	128.7×48.6	紙本墨画淡彩	
82	帆足杏雨	立葵図	1836	107.5×52.5	紙本墨画着色	
83	帆足杏雨	南山松柏図	1851	130.2×50.4	絹本墨画淡彩	
84	後藤碩田	晩江帰棹図	制作年不詳	130.0×30.0	紙本墨画	
85	平野五岳	柳陰帰漁図	1871頃	147.0×51.5	紙本墨画淡彩	
86	田能村直入	羅浮仙女図	明治時代	114.5×36.8	絹本着色	帆足市太氏寄贈

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
87	田近竹邨	桐陰遺興図	1917	170.5×52.0	絹本着色	
88	藤米岳	竹石霜柯図	1880	112.4×30.9	紙本墨画淡彩	
89	甲斐虎山	平湖早春図	1948	134.7×33.2	紙本墨画淡彩	
90	田能村竹田	書状	1825他	24.3×614	紙本墨書	重要文化財
91	伝田能村竹田	蝶図	1829頃	20.2×26.3	絹本墨画	
92	田能村竹田	盆卉図	1833	29.3×30.8	紙本淡彩	重要文化財
93	田能村竹田	浄土寺図	1834	19.2×35.8	紙本淡彩	重要文化財
94	高橋草坪	鉄騎横行図	江戸時代後期	33.0×26.0	墨画淡彩・板	帆足市太氏寄贈
95	帆足杏雨	京游詩画帖	1832-33	26.4×31.8	紙本墨画淡彩	
96	片多徳郎	キンカン	1912	72.9×53.2	油彩・キャンバス	
97	山下鉄之輔	別府山景	制作年不詳	39.0×51.0	油彩・キャンバス	木下敬之助氏寄贈
98	藤島武二	大洗海岸	1931	73.0×91.0	油彩・キャンバス	
99	佐藤敬	暁	1940	130.5×193.6	油彩・キャンバス	
100	佐藤敬	LE DANS	1950	218.2×290.9	油彩・キャンバス	
101	池田龍雄	不明	1955	37.5×26.7	ペン画・紙	
102	池田龍雄	路地	1954	24.7×30.8	油彩・紙	
103	河原温	印刷絵画一黒人兵	1958	76.4×51.8	印画紙	
104	河原温	印刷絵画一No. 1	1959	52.3×47.4	印画紙	
105	河原温	印刷絵画一No. 2	1959	52.3×47.5	印画紙	
106	河原温	印刷絵画一No. 4 「砦」	1959	34.7×51.9	印画紙	
107	河原温	COME ON MY HOUSE	1955	42.5×64.0	鉛筆・紙	
108	三浦勉	荊の塔	1958	150.3×61.0	油彩・板	三浦勉氏寄贈
109	吉村益信	CUT SEA 4	1974	97.2×162.0	油彩・キャンバス	
110	雪野恭弘	シャトーラトゥール(ワイン)のためのラベル試作	1996	53.2×26.6	水彩・紙	木下敬之助氏寄贈
111	赤瀬川原平	パルサー	1979	23.4×33.8	リトグラフ	首藤政美氏寄贈
112	風倉匠	FORM EVENT	1976	90.8×66.0	油彩・キャンバス	
113	磯崎新	還元シリーズ 5	1983	55.0×55.0	シルクスクリーン	大分市情報学習センター蔵
114	磯崎新	還元シリーズ 10	1983	55.0×55.0	シルクスクリーン	大分市情報学習センター蔵
115	磯崎新	還元シリーズ 11	1983	55.0×55.0	シルクスクリーン	大分市情報学習センター蔵

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
116	磯崎新	還元シリーズ 12	1983	55.0×55.0	シルクスクリーン	大分市情報学習センター蔵
117	田中昇	アカシア	1960	72.0×90.9	油彩・キャンバス	田中香氏寄贈
118	権藤種男	瓦礫の街	1945頃	28.5×37.5	油彩・キャンバス	宮本克子氏寄贈
119	仲町謙吉	焼跡	1945頃	52.0×62.0	油彩・キャンバス	大津啓資氏寄贈
120	幸寿	歌声を聞く女達	1967	162.0×130.0	油彩・キャンバス	
121	幸寿	うすき野の火輪の口の仏かな	1977	71.0×59.0	油彩・キャンバス	
122	高山辰雄	夕	1955	64.5×93.7	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
123	高山辰雄	子	1950	103.1×75.4	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
124	廣瀬通秀	みのりA	1949	116.7×90.9	油彩・キャンバス	廣瀬通秀氏寄贈
125	江藤明	水門	1954	91.0×117.0	油彩・キャンバス	江藤明氏寄贈
126	岩尾秀樹	群像B	1958	80.3×116.7	油彩・キャンバス	
127	菅久	No. 6(河口)	1950	91.0×116.0	油彩・キャンバス	菅久氏寄贈
128	荒木剛	室内	1949	71.0×69.0	油彩・キャンバス	羽田野喜久枝氏寄贈
129	油野誠一	デソリヤの街	1953	181.8×259.1	油彩・キャンバス	柚野誠一氏寄贈
130	生野祥雲斎	久寿玉	1964	高43.0 径63.0	竹	
131	生野祥雲斎	波紋	1961	78.0×138.8×7.4	竹、ガラス繊維、木	
132	生野祥雲斎	川	1962	高42.0 径35.0	竹、簾	
133	生野祥雲斎	乱菊	1964	133.5×285.0×50.0	竹、簾	
134	生野祥雲斎	怒涛	1960	53.0×53.0×73.0	竹、簾	
135	生野祥雲斎	秋苑	1946	高32.0 径34.0	竹、簾	
136	生野祥雲斎	はなころも	1965頃	高28.3 径9.0	竹、金属	
137	生野徳三	水煙	2001	高56.0 径36.0	竹、簾	
138	山口明	花車	2002	高32.0 径53.0	竹、簾	
139	田辺信幸	櫛目組竹飾籠「宴」	2003	高さ43.0 径36.6	竹、簾	
140	吉野辰海	十字行	1989-92	高454.0	強化プラスチック	
141	吉村益信	豚 ; PigLib	1994	144.0×59.0×104.0	剥製、プラスチック他	
142	田中信太郎	あらかじめ予定された時刻のなかで —モアマンのために	1992-93	262.5×96.5×69.5	大理石、アルミニウム他	
143	瑛九	スケート	1956	38.0×27.0	リトグラフ	
144	瑛九	幼いバレー	1956	40.0×24.0	リトグラフ	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
145	瑛九	夜明けに飛ぶ	1956	38.0×24.0	リトグラフ	
146	瑛九	少年	1956	40.0×28.0	リトグラフ	
147	瑛九	赤の中心	1956	40.0×24.0	リトグラフ	
148	瑛九	ピエロ	1957	41.0×27.0	リトグラフ	
149	瑛九	森の中	1957	41.0×25.0	リトグラフ	
150	瑛九	つぼみ	1957	38.0×24.0	リトグラフ	
151	瑛九	工事場	1957	38.0×24.0	リトグラフ	
152	瑛九	流れるかけ	1958	35.0×22.0	リトグラフ	
153	三木富雄	耳	1966頃	42.0×24.5×9.0	アルミニウム	
154	工藤哲巳	Paradise	1980	26.0×33.0×21.0	ミクスト・メディア	
155	四谷シモン	木枠で出来た少女2	2000	H118.0	紙、木、紙粘土、ガラス、金属、毛	
156	加納光於	アララットの船あるいは空の蜜	1971-72	68.0×44.0×22.5	木他	
157	加納光於	イカルス I	1958	36.2×24.5	エッティング	
158	加納光於	ソルダード・ブルー (SOLDERED BLUE)	1965	15.8×10.0	メタルプリント	
159	加納光於	PENINSULAR 半島状の No. 12	1967	54.5×73.0	メタルプリント	
160	靉嘔	レインボーレイン	1976	192.0×259.0	アクリル・キャンバス	
161	菅井汲	パーキングB	1969	250.0×200.0	油彩・キャンバス	
162	利根山光人	脱出	1954	130.0×162.1	油彩・キャンバス	
163	津高和一	とき	1960	112.0×146.0	油彩・キャンバス	
164	津高和一	響	1972	136.0×75.0	墨・紙	
165	浅野弥衛	無題	1963	60.6×72.7	油彩・キャンバス	
166	浅野弥衛	無題	1972	73.0×60.5	油彩・キャンバス	
167	石松健男	0分00秒の肖像	1995	36.2×54.4	ゼラチンシルバープリント	
168	石松健男	ジョイントパフォーマンス	1995	36.0×54.2	ゼラチンシルバープリント	
169	今井俊満	シメール	1959	130.0×191.0	油彩・キャンバス	
170	吉原治良	作品 B	1957	160.0×130.0	油彩・キャンバス	
171	白髪一雄	地勇星病院	1961	130.0×195.0	油彩・キャンバス	
172	川端実	門のイメージ 緑	1989	213.5×168.0	アクリル・キャンバス	
173	荒木経惟	風の振子、風倉匠	1996	17.5×23.1	シルバープリント	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
174 ~281	風倉匠	Kles's 324	1972-2002	11.0×9.0×5.1	水性絵具、木、石膏他	
282	新名隆男	風景	2004	70.0×40.0×20.0	アクリル	
283	吉村益信	HOW TO FLY 0	1964	71.0×56.0×11.3	石膏、アクリル、モーター・パネル	
284	石松健男	ピアノを打つ1・2	1994	36.0×54.3	ゼラチンシルバープリント	
285	安斎重男	風倉匠	1972	27.9×35.6	写真	
286	吉村益信	Heads in Transparency	1967	40.0×60.0×35.0	アクリル・ネオン	磯崎新氏寄贈
287	吉村益信	ネオン雲プラン1	1967	145.5×227.5	蛍光塗料・ペイント	
288	吉村益信	ネオン雲プラン2	1966-67	65.3×91.0	アクリル、蛍光塗料	
289	吉村益信	クイーン・セミラミス	1966	260.0×326.0	油性アクリル・蛍光塗料	
290	吉村益信	偏執狂 編集上の透視図 リフレッシュ ウィドー	1978	205.0×334.0	油彩・キャンバス	
291	吉村益信	脇(群盲撫象より)	1972	99.5×70.0	パステル・紙	
292	吉村益信	背(群盲撫象より)	1972	106.0×64.0	パステル・紙	
293	吉村益信	股(群盲撫象より)	1972	103.0×61.0	パステル・紙	
294	吉村益信	脇皺(群盲撫象より)	1972	90.0×70.0	パステル・紙	
295	吉村益信	鼻(群盲撫象より)	1972	71.0×52.0	パステル・紙	
296	吉村益信	犀頭(群盲撫象より)	1972	90.0×70.0	パステル・紙	
297	吉村益信	白象(群盲撫象より)	1972	71.0×36.0	パステル・紙	
298	吉村益信	月の影 (L)	1987-88	240.0×240.0	ミクスドメディア	
299	田中信太郎	蓄音機 I	1963/1996	174.0×69.2×60.1	銅筒、アルミニウム他	
300	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193×361×16	繊維強化プラスチク	
301	荒川修作	もうひとつのテクスチャ-I	1960	213.3×91.5	ミクスドメディア	
302	荒川修作	OUT OF WHICH (の中から)	1979	74.6×122.5	シルクスクリーン・紙	満生和昭氏寄贈
303	篠原有司男	ダラス旅行	1983	280.0×838.0	アクリル・キャンバス	
304	篠原有司男	女の祭	2009	67.0×140.0	デジタルプリント・キャンバス	
305	篠原有司男	花魁	2009	80.0×80.0	デジタルプリント・キャンバス	
306	篠原有司男	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ	1991	210.0×240.0×96.0	木、カードボード、アクリル他	
307	平岡弘子	穴だらけの青春	1959-60	94.0×68.0	油彩、セメント、タイヤ	
308	WILLIAM KLEIN	モヒカン刈りの篠原1、戦い・描く、遠くに吉村	1961	45.5×31.3	ゼラチンシルバープリント	
309	WILLIAM KLEIN	荒川のアトリエの荒川、吉村、篠原	1961	45.6×30.4	ゼラチンシルバープリント	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
310	篠原有司男	前衛の道 ポスター	1968	78.7×51.7	紙・シルクスクリーン	
311	WILLIAM KLEIN	ボクシング・ペインティングをする篠原2~5	1961	31.3×45.5	ゼラチンシルバープリント	
312	藤倉明治	アクション彫刻を制作する篠原有司男1	1960	38.3×52.8	ゼラチンシルバープリント	
313	藤倉明治	アクション彫刻を制作する篠原有司男2	1960	52.8×38.3	ゼラチンシルバープリント	
314	藤倉明治	野外の篠原有司男と吉村益信	1960	38.3×52.8	ゼラチンシルバープリント	
315		東京都知事選候補者ポスター（秋山祐徳太子）	1979			
316	安斎重男	吉村益信	1971	27.9×35.6	写真	
317	吉村益信	大ガラス・ドロ-イング	1970	51.3×72.7	油性インク、パステル・紙	
318	吉村益信	象象色也平	1972	53.3×33.3	油彩・キャンバス	
319	吉村益信	トライアングル・メビウス	1969	17.5×70.7×48.5	ステンレス	升沢金平氏寄贈
320	吉村益信	小豚；pig lib	1994	72.0×136.0×82.0	剥製、プラスチック他	
321	草間彌生	ACCRETION (No.3)	1964	110.0×70.0	コラージュ	
322	高松次郎	二次元の空間	1982	162.0×291.0	油彩・キャンバス	
323	中西夏之	ARC 82-II (弓形)	1982	227.0×145.0	油彩・キャンバス	
324	赤瀬川原平・松田哲夫	獄送檄画通信（一）（三）（四）	1969-70			
325	赤瀬川原平	櫻画報永久保存版	1971	27.5×19.5	書籍	
326	赤瀬川原平	櫻画報激動の千二百五十日	1974	27.5×19.5	書籍	
327	赤瀬川原平	櫻画報大全	1977	27.5×19.5	書籍	
328	東松照明	パフォーマンス（ネオ・ダダ）吉村と荒川	1960	40.6×28.6	ゼラチンシルバープリント	
329	東松照明	パフォーマンス（ネオ・ダダ）吉村と篠原の作品	1960	40.6×28.6	ゼラチンシルバープリント	
330	小林正徳	銀座画廊の作家たち	1960	26.3×40.3	Kプリント	
331	小林正徳	銀座を歩く作家たち	1960	26.3×40.3	Kプリント	
332	石松健男	第2回展パーティー	1960	38.0×57.0	ゼラチンシルバープリント	
333	石松健男	火を放つ吉野辰海と作品Danger1	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
334	石黒健治	Dangerに火をつける吉野辰海1・2	1960	49.2×38.0	ゼラチンシルバープリント	
335	石黒健治	日比谷で談笑する作家たち	1960	49.2×38.0	ゼラチンシルバープリント	
336	石黒健治	日比谷画廊での記念撮影	1960	38.0×49.2	ゼラチンシルバープリント	
337	石松健男	銀座の吉村益信	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
338	石松健男	銀座の吉村益信と和服の婦人	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
339	中島正嗣	升沢金平とその作品 「帝国ホテル」	1960	20.3×30.0	ゼラチンシルバープリント	
340	中島正嗣	「帝国ホテル」に小便 をする升沢金平	1960	20.3×30.0	ゼラチンシルバープリント	
341	石松健男	銀座の升沢金平	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
342	石松健男	銀座の升沢金平と通行中の婦人	1960	38.0×57.0	ゼラチンシルバープリント	
343	石松健男	銀座の吉村益信と進駐軍	1960	38.0×57.0	ゼラチンシルバープリント	
344	石松健男	銀座の吉村益信と升沢金平1~3	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
345	石松健男	吉村益信とその作品	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
346	石松健男	ビザールの会（準備中の 吉村益信）	1960	103.0×61.0	フォトゼログラフィー	
347	石松健男	ビザールの会（全景）	1960	61.0×103.0	フォトゼログラフィー	
348	藤倉明治	ホワイトハウスでのパフォーマンス1~4	1960	52.8×38.3	ゼラチンシルバープリント	
349	吉村益信	影体 4	1985	234.0×16.0×3.0	鉛、木、ラバー	
350	吉村益信	タワー・オブ・サダダ	1961	19.5×91.0	石膏・板	
351	吉村益信	V O I D	1962	60.9×60.9	石膏・板	
352	吉村益信	殺打駄氏の塔〈幽閉された ハレム〉	1961	123.0×91.0	石膏・板	
353	WILLIAM KLEIN	アトリエの吉村夫婦	1961	30.9×45.5	ゼラチンシルバープリント	
354	石松健男	VOIDISM	1962	58.6×50.7	ゼラチンシルバープリント	
355	石松健男	訪問者 磯崎新 ホ ワイトハウス	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
356	磯崎新	空中都市(新宿計画)	1962/1990	1830w×900h	シルクスクリーン	
357	磯崎新	つくばセンタービル	1985	79×64	シルクスクリーン	
358	磯崎新	ジョイント・コア・システム	1962/1996	125×255×20	ミクストメディア・パネル	
359	ジョセフ・アルバース	“Formulation Articulation”	1972	25.8×31.8	シルクスクリーン	
360	村井進吾	P. W. 99-2	1999	92.0×66.0	リトグラフ・紙	
361	村井進吾	P. W. 99-3	1999	93.0×65.0	リトグラフ・紙	
362	前田信明	VERTICAL AND HORIZONTAL	1997	147.0×113.0×4.0	アクリル、和紙・合板	
363	草間彌生	Nets	1960	151.1×106.0	油彩・キャンバス	
364	斎藤義重	ボオパン A・白	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	
365	斎藤義重	ボオパン B・白	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	
366	斎藤義重	ボオパン C・青	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	
367	斎藤義重	ボオパン D・赤	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
368	斎藤義重	ボオパン E・黒	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	
369	原口典之	UNTITLED AA-04	1981	122.5×122.5×11.0	ポリウレタン	
370	前田一澄	レッドレリーフ I・II	2002	259.0×162.1×41.7	アクリル、胡粉	
371	宮脇愛子	作品	1962	163.0×121.0	油彩・キャンバス	
372	宮脇愛子	作品	1963	181.0×120.5	油彩・キャンバス	
373	彦坂尚嘉	P.W.P45 レッド・コリアン・キー	1981	142.0×105.8×10.3cm	アクリル・木	
374	楠本正明	REQUIEM OF GREEN	2002	164.0×314.0	アクリル・キャンバス	
375	山本富章	流れに沿って(2)	1991	230.0×183.2	ミクスドメディア	
376	大塚雄造	波 J-77	1991	165.0×300.0	アクリル・キャンバス	
377	草間彌生	生命への畏敬	1989	194.0×390.0	アクリル・キャンバス	
378	岡崎乾二郎	食べものに関することになると、 ……(2点セット)	2002	各180.0×130.0×5.0	アクリル・綿布	
379	大竹伸朗	コンバセイション	1982	162.0×162.0	アクリル・キャンバス	
380	中川直人	ユニコーン	1986	247.3×195.6	油彩・キャンバス	
381	千住博	ウォーターフォール	1996	194.2×130.4	紙本着色	
382	宮崎勇次郎	エンドレスパラダイス	2005	91.5×466.0	アクリル・キャンバス	
383	板井文雄	水中からの光の反射	2011	73.0×103.0	鉛筆・紙	
384	斎藤美奈子	Memory-Miyazaki Mental Hospital	2002	各124.5×180.5	フィルム	
385	郭徳俊	フォードと郭	1974	150.0×105.0	写真・パネル	
386	郭徳俊	カーターと郭	1977	150.0×105.0	写真・パネル	
387	郭徳俊	レーガンと郭	1981	150.0×105.0	写真・パネル	
388	郭徳俊	レーガンと郭Ⅱ	1985	150.0×105.0	写真・パネル	
389	郭徳俊	ブッシュと郭	1989	150.0×105.0	写真・パネル	
390	郭徳俊	クリントンと郭	1993	150.0×105.0	写真・パネル	
391	郭徳俊	クリントンと郭Ⅱ	1997	150.0×105.0	写真・パネル	
392	郭徳俊	ブッシュ2001と郭	2001	150.0×105.0	写真・パネル	
393	折元立身	母の大きな靴	1997	各70.0×60.0	写真	
394	森村泰昌	魚(玉城I・II)	1990	260.0×210.0	カラー写真プリント	
395	森村泰昌	肖像(9つの顔)	1989	266.0×338.0	カラー写真、透明 メディウム	
396	南聰	ホルト草花図	2012	77.5×179.5	紙本着色	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
397	佐脇 健一	Landscape-表相 (1988-II)	1988	102.0×149.0 高84.0	鉄	
398	佐脇 健一	丘の上のミュージアム	2012	57.0×25.0×高48.0	ブロンズ	
399	佐脇 健一	Landscape Hashima 2015-1	2015	68.3×88.5	油彩・写真	
400	佐脇 健一	Landscape Shisaka 2015-1	2015	68.3×88.5	油彩・写真	
401	佐脇 健一	Landscape Shisaka 2015-2	2015	68.3×88.5	油彩・写真	

「大分発アヴァンギャルド 芸術都市の水脈」展＜後期＞目録

	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	高山辰雄	丘の上	1973	134.0×215.0	紙本着色	
2	高山辰雄	少女	1992	100.0×75.5	紙本着色	
3	高山辰雄	湯泉	1934	244.0×187.0	絹本着色	(財)大分県教育会館寄贈
4	岩澤重夫	由布岳	制作年不詳	65.0×91.0	紙本着色	
5	岩澤重夫	郷	1987	191.0×180.0	紙本着色	
6	廣瀬通秀	捨てられた薔薇(アッジ)	1989	181.8×227.3	油彩・キャンバス	
7	高山辰雄	聖家族	1976	14.7×18.0他	エッチング	
8	雨宮透	聖フランシスコ・ザビエル像	2014	58.5×42×24	ブロンズ	
9		大友宗麟画像（複製）	原本 作者不詳 1587	103.0×43.5		津久見市蔵
10		マリア十五玄義図（複製）	原本 イエズス会画派 16世紀末～17世紀初頭	81.6×64.8		大分市歴史資料館蔵
11	アントニオ・カルディム	日本の花束	1650	18.4×14.2	版本	大分市歴史資料館蔵
12	ドミニク・ブワール	聖ザビエル伝	1682	25.3×17.8	版本	大分市歴史資料館蔵
13	ティセラ	日本図	1595	41.3×53.9	銅版着色	大分市歴史資料館蔵
14	高山辰雄	明ける海	1966	42.3×105.0	紙本着色	大分市蔵
15	吉川觀方	伊東マンショの像 (天正遣欧使節)	1948頃	201.0×159.0	絹本着色	
16	高山辰雄	燈	1985	211.5×139.5	紙本着色	
17	高山辰雄	雲煙に飛翔	2001	174.2×727.2	紙本金砂子墨画	
18	高山辰雄	豊後里道に月を見る	2005	153.8×100.0	紙本金砂子墨画	
19	仲町謙吉	仏頭Ⅱ	1983	130.3×162.1	油彩・キャンバス	仲町健吉氏寄贈
20	平山郁夫	緑韻富貴寺	1997	169.2×361.6	紙本着色	
21	仲町謙吉	仏Ⅱ	1983	193.5×258.0	油彩・キャンバス	仲町健吉氏寄贈

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
22	佐藤敬	凝結波	1966	195.0×130.0	油彩・キャンバス	
23	宇治山哲平	精 №.376	1975	110.8×144.3	油彩・キャンバス	
24	宇治山哲平	爽	1982	129.6×129.8	油彩・キャンバス	
25	宇治山哲平	阿吽	1972	100.0×100.0	油彩・キャンバス	
26	佐藤敬	罫	1961	92.0×73.0	油彩・キャンバス	
27	佐藤敬	空間の通力	1973	116.0×179.0	油彩・キャンバス	
28	権藤種男	高崎山遠望	1950	72.7×90.0	油彩・キャンバス	大分市立上野ヶ丘中学校蔵
29	権藤種男	府内城	1934	112.0×87.0	油彩・キャンバス	
30	糸園和三郎	阿仁の丘	1977	112.0×162.0	油彩・キャンバス	
31	糸園和三郎	別府湾夕景	1990	53.0×45.0	油彩・キャンバス	
32	高山辰雄	豊山豊水	1985	35.0×65.0	紙本着色	
33	首藤雨郊	耶馬渓図	大正時代	145.7×56.1	絹本着色	
34	河合誓徳	行雲	1989頃	39.5×33.5×19.0	磁器	河合徳夫氏寄贈
35	河合誓徳	望	1997	31.2×44.0×27.2	磁器	河合徳夫氏寄贈
36	河合誓徳	草影	1995	22.0×42.0×32.0	磁器	河合徳夫氏寄贈
37	河合誓徳	みかん畠	2003	20.0×61.0×26.0	磁器	河合徳夫氏寄贈
38	河合誓徳	杉木立	2004頃	5.5×64.8×34.4	磁器	河合徳夫氏寄贈
39	八田哲	中津城	1990	60.6×80.3	紙本着色	
40	林潤一	懸泉白水	1993	168.0×185.0	紙本着色	
41	川瀬巴水	別府(觀海寺)	1926-30頃	24.0×36.0	木版画	
42	吉田博	日田筑後川の夕	1927	27.0×40.5	木版画・紙	
43	寺司勝次郎	城下町の家	1992	44.0×30.5	木版画・紙	
44	松本古村	風雨渡船図	1930	154.0×145.5	絹本着色	
45	牧皎堂	暁山雲図	1923	129.5×35.1	絹本着色	
46	高倉観崖	長江春嵐・空山凍雲	1936	各143.0×28.0	絹本墨画淡彩	
47	首藤雨郊	村の秋晴れ	1930	227.0×186.0	紙本着色	
48	福田平八郎	水蜜桃	1920頃	133.2×41.9	絹本着色	
49	福田平八郎	白梅	1923	145.6×42.5	絹本着色	
50	福田平八郎	池辺游魚	1923頃	140.5×41.5	絹本着色	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
51	福田平八郎	寒天	1926頃	134.7×41.5	絹本着色	
52	福田平八郎	光雪	1933頃	134.5×42.0	紙本着色	
53	福田平八郎	雉子	1938	134.0×42.2	絹本着色	
54	福田平八郎	鯉	1938頃	43.2×87.2	絹本着色	
55	福田平八郎	鮎	1940頃	140.5×36.0	紙本着色	
56	福田平八郎	冬日	1945頃	53.5×39.5	紙本着色	
57	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61.0×88.0	絹本着色	
58	福田平八郎	蜜柑	1956頃	60.6×45.5	紙本着色	
59	遠藤利克	Plan for installation at warehouse HOASHI	1993	91.5×113.0	ミクスドメディア・紙	
60	遠藤利克	Plan for "Stairs" at warehouse HOASHI	1993	91.5×113.0	ミクスドメディア・紙	
61	野見山暁治	旅の終わりに	1985	97.0×130.0	油彩・キャンバス	
62	剣持和夫	2002 OITA KAZUO KENMOCHI 1~48	2002	各41.7×29.6	写真	
63	高山辰雄	限りなき大分 1 潮の香	1981	39.0×55.8	リトグラフ	
64	高山辰雄	限りなき大分 2 昔を歩く	1981	38.0×55.0	リトグラフ	
65	高山辰雄	限りなき大分 3 雨あがる高原	1981	38.4×55.6	リトグラフ	
66	高山辰雄	限りなき大分 4 水しづか	1981	39.5×55.8	リトグラフ	
67	高山辰雄	限りなき大分 5 春を待つ	1981	38.2×55.0	リトグラフ	
68	高山辰雄	限りなき大分 6 現代のいぶき	1981	38.0×55.0	リトグラフ	
69	高山辰雄	限りなき大分 7 空に映ゆる	1981	38.1×54.5	リトグラフ	
70	高山辰雄	限りなき大分 8 明けゆく川	1981	38.5×54.9	リトグラフ	
71	高山辰雄	限りなき大分 9 道を求めて	1981	37.5×54.7	リトグラフ	
72	高山辰雄	限りなき大分 10 樟の響	1981	38.2×55.2	リトグラフ	
73	遠藤利克	Plan for installation at warehouse HOASHI	1993	91.5×113.0	ミクスドメディア・紙	
74	田能村竹田	四季花鳥図 (四幅対のうち)	1809	各130.2×60.7	絹本着色	重要文化財
75	田能村竹田	白鶴図	1822	各164.3×41.5	絹本着色	重要文化財
76	田能村竹田	鍾馗図	1822	97.0×27.3	紙本墨画淡彩	
77	田能村竹田	松石清品図	1811頃	22.6×91.3	紙本墨画淡彩	
78	田能村竹田	月下芦雁図	1823	149.7×330.4	紙本墨画	重要文化財
79	田能村竹田	曲渓複嶺図及題詩	1832	各172.0×31.5	紙本淡彩・紙本墨書	重要文化財

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
80	田能村竹田	澗道石門図	1834	154.0×66.6	絹本着色	重要文化財
81	高橋草坪	黃葉邨舎図	1822-29頃	128.7×48.6	紙本墨画淡彩	
82	帆足杏雨	立葵図	1836	107.5×52.5	紙本墨画着色	
83	帆足杏雨	南山松柏図	1851	130.2×50.4	絹本着色	
84	後藤碩田	晚江帰棹図	制作年不詳	130.0×30.0	紙本墨画	
85	平野五岳	柳陰帰漁図	1871頃	147.0×51.5	絹本着色	
86	田能村直入	羅浮仙女図	明治時代	114.5×36.8	絹本着色	帆足市太氏寄贈
87	田近竹邨	桐陰遺興図	1917	170.5×52.0	絹本着色	
88	藤米岳	竹石霜柯図	1880	112.4×30.9	紙本墨画淡彩	
89	甲斐虎山	平湖早春図	1948	134.7×33.2	紙本墨画淡彩	
90	田能村竹田	書状	1825他	24.3×614	紙本墨書	重要文化財
91	伝田能村竹田	蝶図	1829頃	20.2×26.3	絹本着色	
92	田能村竹田	盆卉図	1833	29.3×30.8	紙本淡彩	重要文化財
93	田能村竹田	浄土寺図	1834	19.2×35.8	紙本淡彩	重要文化財
94	高橋草坪	鉄騎横行図	江戸時代後期	33.0×26.0	墨画淡彩・板	帆足市太氏寄贈
95	帆足杏雨	京游詩画帖	1832-33	26.4×31.8	紙本墨画淡彩	
96	片多徳郎	キンカン	1912	72.9×53.2	油彩・キャンバス	
97	山下鉄之輔	別府山景	制作年不詳	39.0×51.0	油彩・キャンバス	木下敬之助氏寄贈
98	藤島武二	大洗海岸	1931	73.0×91.0	油彩・キャンバス	
99	佐藤敬	暁	1940	130.5×193.6	油彩・キャンバス	
100	佐藤敬	LE DANS	1950	218.2×290.9	油彩・キャンバス	
101	池田龍雄	不明	1955	37.5×26.7	ペン画・紙	
102	池田龍雄	路地	1954	24.7×30.8	油彩・紙	
103	河原温	印刷絵画一黒人兵	1958	76.4×51.8	印画紙	
104	河原温	印刷絵画一No. 1	1959	52.3×47.4	印画紙	
105	河原温	印刷絵画一No. 2	1959	52.3×47.5	印画紙	
106	河原温	印刷絵画一No. 4 「砦」	1959	34.7×51.9	印画紙	
107	河原温	COME ON MY HOUSE	1955	42.5×64.0	鉛筆・紙	
108	三浦勉	荊の塔	1958	150.3×61.0	油彩・板	三浦勉氏寄贈

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
109	吉村益信	CUT SEA 4	1974	97.2×162.0	油彩・キャンバス	
110	雪野恭弘	シャトーラトゥール（ワイン）のためのラベル試作	1996	53.2×26.6	水彩・紙	木下敬之助氏寄贈
111	赤瀬川原平	パルサー	1979	23.4×33.8	リトグラフ	首藤政美氏寄贈
112	風倉匠	FORM EVENT	1976	90.8×66.0	油彩・キャンバス	
113	磯崎新	還元シリーズ 5	1983	55.0×55.0	シルクスクリーン	大分市情報学習センター蔵
114	磯崎新	還元シリーズ 10	1983	55.0×55.0	シルクスクリーン	大分市情報学習センター蔵
115	磯崎新	還元シリーズ 11	1983	55.0×55.0	シルクスクリーン	大分市情報学習センター蔵
116	磯崎新	還元シリーズ 12	1983	55.0×55.0	シルクスクリーン	大分市情報学習センター蔵
117	田中昇	アカシア	1960	72.0×90.9	油彩・キャンバス	田中香氏寄贈
118	権藤種男	瓦礫の街	1945頃	28.5×37.5	油彩・キャンバス	宮本克子氏寄贈
119	仲町謙吉	焼跡	1945頃	52.0×62.0	油彩・キャンバス	大津啓資氏寄贈
120	幸寿	歌声を聞く女達	1967	162.0×130.0	油彩・キャンバス	
121	幸寿	うすき野の火輪の口の仏かな	1977	71.0×59.0	油彩・キャンバス	
122	高山辰雄	夕	1955	64.5×93.7	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
123	高山辰雄	子	1950	103.1×75.4	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
124	廣瀬通秀	みのりA	1949	116.7 × 90.9	油彩・キャンバス	廣瀬通秀氏寄贈
125	江藤明	水門	1954	91.0 × 117.0	油彩・キャンバス	江藤明氏寄贈
126	岩尾秀樹	群像B	1958	80.3×116.7	油彩・キャンバス	
127	菅久	No. 6(河口)	1950	91.0×116.0	油彩・キャンバス	菅久氏寄贈
128	荒木剛	室内	1949	71.0×69.0	油彩・キャンバス	羽田野喜久枝氏寄贈
129	油野誠一	デソリヤの街	1953	181.8 × 259.1	油彩・キャンバス	柚野誠一氏寄贈
130	生野祥雲斎	久寿玉	1964	高43.0 径63.0	竹	
131	生野祥雲斎	波紋	1961	78.0×138.8×7.4	竹、ガラス繊維、木	
132	生野祥雲斎	川	1962	高42.0 径35.0	竹、簾	
133	生野祥雲斎	乱菊	1964	133.5×285.0×50.0	竹、簾	
134	生野祥雲斎	怒涛	1960	53.0×53.0×73.0	竹、簾	
135	生野祥雲斎	秋苑	1946	高32.0 径34.0	竹、簾	
136	生野祥雲斎	はなころも	1965頃	高28.3 径9.0	竹、金属	
137	生野徳三	水煙	2001	高56.0 径36.0	竹、簾	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
138	山口明	花車	2002	高32.0 径53.0	竹、簾	
139	田辺信幸	櫛目組竹飾籠「宴」	2003	高さ43.0 径36.6	竹、簾	
140	吉野辰海	十字行	1989-92	高454.0	強化プラスチック	
141	吉村益信	豚 ; PigLib	1994	144.0×59.0×104.0	剥製、プラスチック他	
142	田中信太郎	あらかじめ予定された時刻のなかで —モアマンのために	1992-93	262.5×96.5×69.5	大理石、アルミニウム他	
143	瑛九	スケート	1956	38.0×27.0	リトグラフ	
144	瑛九	幼いバレー	1956	40.0×24.0	リトグラフ	
145	瑛九	夜明けに飛ぶ	1956	38.0×24.0	リトグラフ	
146	瑛九	少年	1956	40.0×28.0	リトグラフ	
147	瑛九	赤の中心	1956	40.0×24.0	リトグラフ	
148	瑛九	ピエロ	1957	41.0×27.0	リトグラフ	
149	瑛九	森の中	1957	41.0×25.0	リトグラフ	
150	瑛九	つぼみ	1957	38.0×24.0	リトグラフ	
151	瑛九	工事場	1957	38.0×24.0	リトグラフ	
152	瑛九	流れるかけ	1958	35.0×22.0	リトグラフ	
153	三木富雄	耳	1966頃	42.0×24.5×9.0	アルミニウム	
154	工藤哲巳	Paradise	1980	26.0×33.0×21.0	ミクスト・メディア	
155	四谷シモン	木枠で出来た少女 2	2000	H118.0	紙、木、紙粘土、ガラス、金属、毛	
156	加納光於	アララットの船あるいは空の蜜	1971-72	68.0×44.0×22.5	木他	
157	加納光於	イカルス I	1958	36.2×24.5	エッティング	
158	加納光於	ソルダード・ブルー(SOLDERED BLUE)	1965	15.8×10.0	メタルプリント	
159	加納光於	PENINSULAR 半島状のNo.12	1967	54.5×73.0	メタルプリント	
160	靉嘔	レインボーレイン	1976	192.0×259.0	アクリル・キャンバス	
161	菅井汲	パーキングB	1969	250.0×200.0	油彩・キャンバス	
162	利根山光人	脱出	1954	130.0×162.1	油彩・キャンバス	
163	津高和一	とき	1960	112.0×146.0	油彩・キャンバス	
164	津高和一	響	1972	136.0×75.0	墨・紙	
165	浅野弥衛	無題	1963	60.6×72.7	油彩・キャンバス	
166	浅野弥衛	無題	1972	73.0×60.5	油彩・キャンバス	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
167	石松健男	0分00秒の肖像	1995	36.2×54.4	ゼラチンシルバープリント	
168	石松健男	ジョイントパフォーマンス	1995	36.0×54.2	ゼラチンシルバープリント	
169	今井俊満	シメール	1959	130.0×191.0	油彩・キャンバス	
170	吉原治良	作品 B	1957	160.0×130.0	油彩・キャンバス	
171	白髪一雄	地勇星病慰遲	1961	130.0×195.0	油彩・キャンバス	
172	川端実	門のイメージ 緑	1989	213.5×168.0	アクリル・キャンバス	
173	荒木経惟	風の振子、風倉匠	1996	17.5×23.1	シルバープリント	
174 ~281	風倉匠	Kles's 324	1972-2002	11.0×9.0×5.1	水性絵具、木、石膏他	
282	新名隆男	風景	2004	70.0×40.0×20.0	アクリル	
283	吉村益信	HOW TO FLY 0	1964	71.0×56.0×11.3	石膏、アクリル、モーター・パネル	
284	石松健男	ピアノを打つ1・2	1994	36.0×54.3	ゼラチンシルバープリント	
285	安斎重男	風倉匠	1972	27.9×35.6	写真	
286	吉村益信	Heads in Transparency	1967	40.0×60.0×35.0	アクリル・ネオン	磯崎新氏寄贈
287	吉村益信	ネオン雲プラン1	1967	145.5×227.5	蛍光塗料・ペイント	
288	吉村益信	ネオン雲プラン2	1966-67	65.3×91.0	アクリル、蛍光塗料	
289	吉村益信	クイーン・セミラミス	1966	260.0×326.0	油性アクリル・蛍光塗料	
290	吉村益信	偏執狂 編集上の透視図 リフレッシュ ウィドー	1978	205.0×334.0	油彩・キャンバス	
291	吉村益信	脇(群盲撫象より)	1972	99.5×70.0	パステル・紙	
292	吉村益信	背(群盲撫象より)	1972	106.0×64.0	パステル・紙	
293	吉村益信	股(群盲撫象より)	1972	103.0×61.0	パステル・紙	
294	吉村益信	脇皺(群盲撫象より)	1972	90.0×70.0	パステル・紙	
295	吉村益信	鼻(群盲撫象より)	1972	71.0×52.0	パステル・紙	
296	吉村益信	犀頭(群盲撫象より)	1972	90.0×70.0	パステル・紙	
297	吉村益信	白象(群盲撫象より)	1972	71.0×36.0	パステル・紙	
298	吉村益信	月の影 (L)	1987-88	240.0×240.0	ミクスドメディア	
299	田中信太郎	蓄音機 I	1963/1996	174.0×69.2×60.1	銅筒、アルミニウム他	
300	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193×361×16	繊維強化プラスチク	
301	荒川修作	もうひとつのテクスチャーI	1960	213.3×91.5	ミクスドメディア	
302	荒川修作	OUT OF WHICH (の中から)	1979	74.6×122.5	シルクスクリーン・紙	満生和昭氏寄贈

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
303	篠原有司男	ダラス旅行	1983	280.0×838.0	アクリル・キャンバス	
304	篠原有司男	女の祭	2009	67.0×140.0	デジタルプリント・キャンバス	
305	篠原有司男	花魁	2009	80.0×80.0	デジタルプリント・キャンバス	
306	篠原有司男	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ	1991	210.0×240.0×96.0	木、カードボード、アクリル他	
307	平岡弘子	穴だらけの青春	1959-60	94.0×68.0	油彩、セメント、タイヤ	
308	WILLIAM KLEIN	モヒカン刈りの篠原1、戦い・描く、遠くに吉村	1961	45.5×31.3	ゼラチンシルバープリント	
309	WILLIAM KLEIN	荒川のアトリエの荒川、吉村、篠原	1961	45.6×30.4	ゼラチンシルバープリント	
310	篠原有司男	前衛の道 ポスター	1968	78.7×51.7	紙・シルクスクリーン	
311	WILLIAM KLEIN	ボクシング・ペインティングをする篠原2~5	1961	31.3×45.5	ゼラチンシルバープリント	
312	藤倉明治	アクション彫刻を制作する篠原有司男1	1960	38.3×52.8	ゼラチンシルバープリント	
313	藤倉明治	アクション彫刻を制作する篠原有司男2	1960	52.8×38.3	ゼラチンシルバープリント	
314	藤倉明治	野外の篠原有司男と吉村益信	1960	38.3×52.8	ゼラチンシルバープリント	
315		東京都知事選候補者ポスター（秋山祐徳太子）	1979			
316	安斎重男	吉村益信	1971	27.9×35.6	写真	
317	吉村益信	大ガラス・ドロ-イング	1970	51.3×72.7	油性インク、パステル・紙	
318	吉村益信	象象色也乎	1972	53.3×33.3	油彩・キャンバス	
319	吉村益信	トライアングル・メビウス	1969	17.5×70.7×48.5	ステンレス	升沢金平氏寄贈
320	吉村益信	小豚；pig lib	1994	72.0×136.0×82.0	剥製、プラスチック他	
321	草間彌生	ACCRETION (No.3)	1964	110.0×70.0	コラージュ	
322	高松次郎	二次元の空間	1982	162.0×291.0	油彩・キャンバス	
323	中西夏之	ARC 82-II (弓形)	1982	227.0×145.0	油彩・キャンバス	
324	赤瀬川原平・松田哲夫	獄送檄画通信（一）（三）（四）	1969-70			
325	赤瀬川原平	櫻画報永久保存版	1971	27.5×19.5	書籍	
326	赤瀬川原平	櫻画報激動の千二百五十日	1974	27.5×19.5	書籍	
327	赤瀬川原平	櫻画報大全	1977	27.5×19.5	書籍	
328	東松照明	パフォーマンス（ネオ・ダダ）吉村と荒川	1960	40.6×28.6	ゼラチンシルバープリント	
329	東松照明	パフォーマンス（ネオ・ダダ）吉村と篠原の作品	1960	40.6×28.6	ゼラチンシルバープリント	
330	小林正徳	銀座画廊の作家たち	1960	26.3×40.3	Kプリント	
331	小林正徳	銀座を歩く作家たち	1960	26.3×40.3	Kプリント	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
332	石松健男	第2回展パーティー	1960	38.0×57.0	ゼラチンシルバープリント	
333	石松健男	火を放つ吉野辰海と作品Danger1	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
334	石黒健治	Dangerに火をつける吉野辰海1・2	1960	49.2×38.0	ゼラチンシルバープリント	
335	石黒健治	日比谷で談笑する作家たち	1960	49.2×38.0	ゼラチンシルバープリント	
336	石黒健治	日比谷画廊での記念撮影	1960	38.0×49.2	ゼラチンシルバープリント	
337	石松健男	銀座の吉村益信	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
338	石松健男	銀座の吉村益信と和服の婦人	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
339	中島正嗣	升沢金平とその作品「帝国ホテル」	1960	20.3×30.0	ゼラチンシルバープリント	
340	中島正嗣	「帝国ホテル」に小便をする升沢金平	1960	20.3×30.0	ゼラチンシルバープリント	
341	石松健男	銀座の升沢金平	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
342	石松健男	銀座の升沢金平と通行中の婦人	1960	38.0×57.0	ゼラチンシルバープリント	
343	石松健男	銀座の吉村益信と進駐軍	1960	38.0×57.0	ゼラチンシルバープリント	
344	石松健男	銀座の吉村益信と升沢金平1~3	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
345	石松健男	吉村益信とその作品	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
346	石松健男	ビザールの会（準備中の吉村益信）	1960	103.0×61.0	フォトゼログラフィー	
347	石松健男	ビザールの会（全景）	1960	61.0×103.0	フォトゼログラフィー	
348	藤倉明治	ホワイトハウスでのパフォーマンス1~4	1960	52.8×38.3	ゼラチンシルバープリント	
349	吉村益信	影体 4	1985	234.0×16.0×3.0	鉛、木、ラバー	
350	吉村益信	タワー・オブ・サダダ	1961	19.5×91.0	石膏・板	
351	吉村益信	V O I D	1962	60.9×60.9	石膏・板	
352	吉村益信	殺打駄氏の塔〈幽閉されたハレム〉	1961	123.0×91.0	石膏・板	
353	WILLIAM KLEIN	アトリエの吉村夫婦	1961	30.9×45.5	ゼラチンシルバープリント	
354	石松健男	VOIDISM	1962	58.6×50.7	ゼラチンシルバープリント	
355	石松健男	訪問者 磯崎新 ホワイトハウス	1960	57.0×38.0	ゼラチンシルバープリント	
356	磯崎新	空中都市(新宿計画)	1962/1990	1830w×900h	シルクスクリーン	
357	磯崎新	つくばセンタービル	1985	79×64	シルクスクリーン	
358	磯崎新	ジョイント・コア・システム	1962/1996	125×255×20	ミクストメディア・パネル	
359	ジョセフ・アルバース	“Formulation Articulation”	1972	25.8×31.8	シルクスクリーン	
360	村井進吾	P. W. 99-2	1999	92.0×66.0	リトグラフ・紙	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
361	村井進吾	P. W. 99-3	1999	93.0×65.0	リトグラフ・紙	
362	前田信明	VERTICAL AND HORIZONTAL	1997	147.0×113.0×4.0	アクリル、和紙・合板	
363	草間彌生	Nets	1960	151.1×106.0	油彩・キャンバス	
364	斎藤義重	ボオパン A・白	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	
365	斎藤義重	ボオパン B・白	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	
366	斎藤義重	ボオパン C・青	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	
367	斎藤義重	ボオパン D・赤	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	
368	斎藤義重	ボオパン E・黒	1971	73.0×61.0	合成樹脂・アルミ板	
369	原口典之	UNTITLED AA-04	1981	122.5×122.5×11.0	ポリウレタン	
370	前田一澄	レッドレリーフ I・II	2002	259.0×162.1×41.7	アクリル、糊粉	
371	宮脇愛子	作品	1962	163.0×121.0	油彩・キャンバス	
372	宮脇愛子	作品	1963	181.0×120.5	油彩・キャンバス	
373	彦坂尚嘉	P. W. P45 レッド・コリ アン・キー	1981	142.0×105.8×10.3cm	アクリル・木	
374	楠本正明	REQUIEM OF GREEN	2002	164.0×314.0	アクリル・キャンバス	
375	山本富章	流れに沿って（2）	1991	230.0×183.2	ミクスドメディア	
376	大塚雄造	波 J-77	1991	165.0×300.0	アクリル・キャンバス	
377	草間彌生	生命への畏敬	1989	194.0×390.0	アクリル・キャンバス	
378	岡崎乾二郎	食べものに関することになると、 ……（2点セット）	2002	各180.0×130.0×5.0	アクリル・綿布	
379	大竹伸朗	コンバセイション	1982	162.0×162.0	アクリル・キャンバス	
380	中川直人	ユニコーン	1986	247.3×195.6	油彩・キャンバス	
381	千住博	ウォーターフォール	1996	194.2×130.4	紙本着色	
382	宮崎勇次郎	エンドレスパラダイス	2005	91.5×466.0	アクリル・キャンバス	
383	板井文雄	水中からの光の反射	2011	73.0×103.0	鉛筆・紙	
384	斎藤美奈子	Memory-Miyazaki Mental Hospital	2002	各124.5×180.5	フィルム	
385	郭徳俊	フォードと郭	1974	150.0×105.0	写真・パネル	
386	郭徳俊	カーターと郭	1977	150.0×105.0	写真・パネル	
387	郭徳俊	レーガンと郭	1981	150.0×105.0	写真・パネル	
388	郭徳俊	レーガンと郭Ⅱ	1985	150.0×105.0	写真・パネル	
389	郭徳俊	ブッシュと郭	1989	150.0×105.0	写真・パネル	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
390	郭徳俊	クリントンと郭	1993	150.0×105.0	写真・パネル	
391	郭徳俊	クリントンと郭Ⅱ	1997	150.0×105.0	写真・パネル	
392	郭徳俊	ブッシュ2001と郭	2001	150.0×105.0	写真・パネル	
393	折元立身	母の大きな靴	1997	各70.0×60.0	写真	
394	森村泰昌	魚（玉城Ⅰ・Ⅱ）	1990	260.0×210.0	カラー写真プリント	
395	森村泰昌	肖像（9つの顔）	1989	266.0×338.0cm	カラー写真、透明 メディウム	
396	南聰	ホルト草花図	2012	77.5×179.5	紙本着色	
397	佐脇 健一	Landscape-表相 (1988-Ⅱ)	1988	102.0×149.0 高84.0	鉄	
398	佐脇 健一	丘の上のミュージアム	2012	57.0×25.0×高48.0	ブロンズ	
399	佐脇 健一	Landscape Hashima 2015-1	2015	68.3×88.5	油彩・写真	
400	佐脇 健一	Landscape Shisaka 2015-1	2015	68.3×88.5	油彩・写真	
401	佐脇 健一	Landscape Shisaka 2015-2	2015	68.3×88.5	油彩・写真	

3. 1. 2. 水戸岡銳治デザインワンダーランド 駅弁からななつ星まで

概要 デザイナー、イラストレーターとして知られる水戸岡銳治（1947-）はJR九州の駅舎や車両のデザイン等を手がけており、クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」や、平成27年春に開業したJRおおいたシティ（大分駅ビル）、大分銀行宗麟館や、同年8月に運行を開始したスイーツ列車「或る列車」のデザインを担当したことでも知られる。

本展は斬新なデザインで注目を集めている水戸岡銳治のこれまでの活動の全貌を紹介した。会場内に水戸岡のデザインによる車両の座席やパネル、家具等を展示し、また電動のミニトレインが運行されるなど家族で楽しみながらデザインを知ることのできた展覧会であった。

会期 平成27年7月11日（土）～9月27日（日） 公開日数76日間

主催 大分市美術館、大分合同新聞社、水戸岡銳治展実行委員会

後援 大分県、大分県教育委員会、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレビ、NOAS FM、ゆふいんラヂオ局

観覧者数 57,848人

観覧料 一般1,200（1,000）円／高大生900（700）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

関連行事 ■トーカ&サイン会（1）「水戸岡銳治トーカ&サイン会」
日時 平成27年7月11日 午後1時30分～4時30分
場所 ホルトホール大分3F大会議室
講師 水戸岡銳治氏（デザイナー、イラストレーター）
参加者 287人

■トーカ&サイン会（2）「水戸岡銳治さんにきいてみよう」
日時 平成27年8月9日 午後1時30分～3時
場所 美術館研修室
講師 水戸岡銳治氏、（聞き手）菅原（大分市美術館館長）
参加者 125人

■方寸流 夜の茶会
日時 平成27年8月9日 午後6時30分～8時
場所 企画展示室
参加者 21人

■ジャズ・ボサノヴァ演奏を聴きながら展覧会を楽しむ
日時 平成27年9月19日 午後6時30分～8時
場所 企画展示室
演奏 ボサノヴァユニット flor (フロール) special edition
長尾英二郎(vo, g)、林弘美(b, vo)、児玉憲明(vo)、金田富夫(percussion)
参加者 36人

■仲秋の小笠原古流茶会 水戸岡銳治さんと共に
日 時 平成 27 年 9 月 20 日 午前 10 時～午後 1 時
場 所 企画展示室
点 前 福成清子氏（小笠原古流師範）
参加者 56 人

■座談会「デザインの魅力と課題」
日 時 平成 27 年 9 月 21 日 午後 2 時～4 時
場 所 美術館研修室
講 師 根之木英二氏（大分県立芸術文化短期大学教授）
松坂洋三氏（大分県立芸術文化短期大学准教授）
於保政昭氏（大分県立芸術文化短期大学講師）
足立篤志氏（デザイナー SACRA GRAPHIC 代表）
進 行 菅章（大分市美術館館長）
参加者 62 人

■夕暮れミニコンサート（1）
日 時 平成 27 年 9 月 22 日 午後 4 時 30 分～5 時 10 分
場 所 企画展示室
演 奏 ボサノヴァユニット flor（フロール） ウィズ小川真美
参加者 45 人

■夕暮れミニコンサート（2）
日 時 平成 27 年 9 月 23 日 午後 4 時 30 分～5 時 10 分
場 所 企画展示室
演 奏 kaikou flute ensemble（邂逅フルートアンサンブル）
参加者 57 人

■夕暮れミニコンサート（3）
日 時 平成 27 年 9 月 23 日 午後 4 時 30 分～5 時 10 分
場 所 企画展示室
演 奏 MASAKO 深田稔 Duo
参加者 72 人

■じゃんけん大会
日 時 平成 27 年 8 月 1 日、2 日、8 日、9 日、15 日、16 日、22 日、23 日、
29 日、30 日、9 月 5 日、6 日、12 日、13 日、19 日、20 日、21 日、
22 日、23 日、26 日、27 日
概ね、各日午前 11 時～11 時 15 分、午後 2 時～2 時 15 分

■水戸岡銳治デザインパネル展
会 期 平成 27 年 6 月 25 日～7 月 8 日
時 間 午前 9 時～午後 9 時 30 分（最終日は午後 5 時まで）
場 所 大分銀行宗麟館 2F ソーリンスクエア

■大分の鉄道風景写真展、鉄道写真展「今日の一枚」 in 大分
会 期 平成 27 年 7 月 11 日～7 月 31 日

時 間 午前 9 時～午後 9 時 30 分（最終日は午後 5 時まで）
場 所 大分銀行宗麟館 2F ソーリンスクエア

■絵画展「こんな列車があつたらいいな」
会 期 平成 27 年 9 月 15 日～9 月 27 日
時 間 午前 9 時～午後 9 時 30 分（最終日は午後 5 時まで）
場 所 大分銀行宗麟館 2F ソーリンスクエア

印刷物 ポスターB1、B2、B3 チラシ A4 展覧会図録

関連記事 「笑顔乗せ出発進行 水戸岡銳治デザインワンダーランド始まる」
『大分合同新聞』夕刊 7 月 11 日
「自然界から着想 工業デザイナー水戸岡銳治さんトークショー」
『大分合同新聞』朝刊 7 月 16 日
他多数
(担当 岡村)

3. 1. 3. 平成 27 年度市町村立美術館活性化事業 第 16 回共同巡回展
北海道立近代美術館・札幌芸術の森美術館コレクションによる
エコール・ド・パリ パリに咲いた異邦人の夢

概 要 1920~30 年代のパリは、あらゆる芸術の中心地として世界的に注目され、才能あふれる若き画家や彫刻家が世界各地から集まりました。その中でも、“エコール・ド・パリ”（パリ派）と呼ばれた芸術家たちは、この時代に新しく試みられた、多様な芸術様式や理論に刺激を受けながらも、自らの感性や心情、民族性に基づいた、個々の表現を追求しました。彼らの多くは異郷の芸術家たちでしたが、ローランサンやユトリロなど、フランスで生まれ、独自の画風を開いた画家たちも含まれています。

本展覧会では、国内屈指のエコール・ド・パリコレクションで知られる、北海道立近代美術館の所蔵作品から、パスキン、シャガールを中心に、キスリング、スーチン、藤田嗣治らの油彩・素描・版画作品と、札幌芸術の森美術館が所蔵する、アーキペンコ、ザッキン、リプシツによる、エコール・ド・パリと呼ぶにふさわしい彫刻作品を併せて、約 120 点により、愛と自由に生き、時代を駆け抜けた“エコパリ”の芸術家たちの、個性あふれる創作世界を紹介しました。

会 期 平成 27 年 10 月 3 日（土）～11 月 8 日（日） 公開日数 34 日間

主 催 大分市美術館 第 16 回共同巡回展実行委員会

後 援 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、ゆふいんラヂオ局、大分県民芸術文化祭実行委員会、大分県芸術文化振興会議

特別協力 北海道立近代美術館 札幌芸術の森美術館

助 成 一般財団法人地域創造

出品点数 131 点

観覧者数 5,355 人

観覧料 一般 800（600）円／高大生 600（400）円、中学生以下無料
※（ ）内は 20 人以上の団体料金

関連行事 ■大分大学大学院美術教育専修の院生・教育福祉科学部学生による模写展
日 時 平成 27 年 10 月 27 日～11 月 2 日 午前 10 時～午後 6 時
場 所 美術館研修室
出品数 18 点

関連講座 ■絵画修復家による模写講座
日 時 平成 27 年 10 月 12 日 午前 11 時～午後 4 時
場 所 美術館研修室・企画展示室
講 師 後藤八郎氏（絵画修復家）
対 象 高校生以上で油彩経験者
参加者 4 人

■油絵を描いてみよう！
日 時 平成 27 年 10 月 18 日 午後 1 時 30 分～4 時
場 所 チャイルドハウス・企画展示室
講 師 片山美穂（美術館指導主事）
対 象 小学生から中学生（油彩画未経験者）
参加者 10 人

■芸術・文化講座「ワイヤーで描く パリの風景」
日 時 平成 27 年 10 月 24 日 午後 1 時 30 分～3 時 30 分
場 所 美術館研修室
講 師 沖美紀氏（ワイヤークラフト作家）
参加者 15 人

■ワークショップ「名画の模写に挑戦！」
日 時 平成 27 年 11 月 3 日 午後 1 時 30 分～4 時
場 所 美術館研修室、企画展示室
講 師 大分大学大学院美術教育専修の院生
※指導：大分大学教育福祉科学部准教授 藤井康子氏
参加者 13 人

■イブニングコンサート

日 時 平成 27 年 11 月 5 日、6 日 各午後 6 時 30 分～8 時

場 所 企画展示室

参加者 11 月 5 日 75 人、11 月 6 日 82 人

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 会期中毎週水曜日 午後 2 時～

場 所 企画展示室

参加者 112 人

印 刷 物 ポスターB2 判・チラシA4 判、ワークシート A3 判、展覧会図録

関連記事 「『パリ派』多様な芸術」『大分合同新聞』10 月 16 日

「エコパリ パリに咲いた異邦人の夢（上）」『大分合同新聞』10 月 22 日

小野由起子「『模写』で美術に出会う」『熊本日日新聞』10 月 23 日

「小中学生が油絵に挑戦」『大分合同新聞』10 月 26 日

「エコパリ パリに咲いた異邦人の夢（下）」『大分合同新聞』10 月 29 日

藤井康子「表現の認識深める」『大分合同新聞』11 月 5 日

「パリで開花 131 点展示」『西日本新聞』11 月 6 日ほか

（担当：岩尾）

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材
1	ジュル・パスキン	婦人と犬と子ども	1902頃	19.7×15.9	ペン、インク、水彩・紙
2	ジュル・パスキン	家族 I	1903	20.6×26.0	鉛筆、水彩・紙
3	ジュル・パスキン	祭	1903	20.3×20.6	ペン、インク、水彩・紙
4	ジュル・パスキン	客と三人の娘たち	1905	20.4×13.8	ペン、インク、水彩・紙
5	ジュル・パスキン	モンマルトルのバー	1912	8.3×11.0	ドライポイント・紙
6	ジュル・パスキン	カフェにて	1913	12.2×17.2	ドライポイント・紙
7	ジュル・パスキン	黒いスカートのエルミーヌ	1911	30.8×21.0	鉛筆、水彩・紙
8	ジュル・パスキン	キュビスト風の女性像	1916	24.1×12.9	水彩・紙
9	ジュル・パスキン	女学生	1908	55.0×46.0	油彩・キャンバス
10	ジュル・パスキン	ソファに腰かけるシュザンヌ	1911	65.5×54.0	油彩・キャンバス
11	ジュル・パスキン	裸婦の構図	1915	46.0×55.0	油彩・キャンバス
12	ジュル・パスキン	キューバの人達	1917	53.0×64.0	油彩・キャンバス
13	ジュル・パスキン	良きサマリア人	1917	73.5×66.3	油彩・キャンバス
14	ジュル・パスキン	キューバ風景 II	1917	16.5×25.1	鉛筆、水彩・紙
15	ジュル・パスキン	キューバにて	1917	20.3×27.6	鉛筆、水彩・紙
16	ジュル・パスキン	エルミーヌ・ダヴィッド	1918	27.9×21.3	コンテ・紙
17	ジュル・パスキン	国吉夫人	1927	54.4×43.0	鉛筆・紙
18	ジュル・パスキン	ゲオルク・アイゼンマン I	1926	48.9×63.5	パステル、コンテ、木炭・紙
19	ジュル・パスキン	パスキン氏をいたぶる意地悪な人々	1930	61.0×47.0	インク他・紙
20	ジュル・パスキン	アンドレ・サルモンとモンマルトル	1921	195.0×129.8	油彩・キャンバスに裏打ちされた紙
21	ジュル・パスキン	女の背中	1920	12.5×25.1 ×9.8	ブロンズ
22	ジュル・パスキン	花束をもつ少女	1925-26	80.0×64.0	油彩・キャンバス
23	ジュル・パスキン	白いリボンの少女	1928	92.0×73.0	油彩・キャンバス
24	ジュル・パスキン	腰かける女	1928	76.0×63.0	油彩・キャンバス
25	ジュル・パスキン	二人のモデル	1924	99.0×80.0	油彩・キャンバス
26	ジュル・パスキン	ジナとルネ	1928	90.5×71.3	油彩・キャンバス
27	ジュル・パスキン	三人の裸婦	1930	81.8×100.0	油彩・キャンバス
31	マルク・シャガール	パリの空に花	1967	148.0×140.0	油彩・キャンバス
32	キース・ヴァン・ドンゲン	アガーテ・ヴェゲリフ・グラヴェスタンの肖像	1909	100.0×81.0	油彩・キャンバス
33	キース・ヴァン・ドンゲン	ボドリ・ダッソン侯爵夫人	1919	130.5×97.5	油彩・キャンバス
34	アンドレ・ドラン	マルティグ風景	1908	100.0×81.0	油彩・キャンバス
35	アンドレ・ドラン	猫と裸婦	1936-38頃	108.3×150.5	油彩・キャンバス

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材
36	ジョルジュ・ルオー	聖なる顔	1939	56.0×41.0	油彩・紙
37	モーリス・ド・ヴラマンク	風景	1920頃	73.5×93.0	油彩・キャンバス
38	ハイム・スーチン	祈る男	1921頃	94.0×51.0	油彩・キャンバス
40	キスリング	サン=ジェルマン風景	1914	92.0×73.0	油彩・キャンバス
41	キスリング	オランダの娘	1928	100.4×73.4	油彩・キャンバス
42	キスリング	籠、パイナップル、リンゴ、メロン	1922	100.0×81.0	油彩・キャンバス
43	マリー・ローランサン	婦人像	1920	73.5×61.0	油彩・キャンバス
44	マリー・ローランサン	三人の娘	1943	61.0×49.8	油彩・キャンバス
45	モーリス・ユトリロ	モンルージュの通り(セーヌ)	1910頃	57.5×79.3	油彩・キャンバス
46	藤田嗣治	二人の女	1918	92.2×73.3	油彩・キャンバス
47	藤田嗣治	家族の肖像	1954	17.5×12.5	油彩・ボード
48	アメオ・モディリアーニ	フジタの肖像	1919	48.5×20.0	鉛筆・紙
49	藤田嗣治	「平和の聖母礼拝堂」完成記念のためのリトグラフ	1966	33.7×56.3	リトグラフ・紙
50	エルミーヌ・ダヴィッド	自画像-17歳	1904	71.5×52.5	水彩・紙
51	エルミーヌ・ダヴィッド	寝具店	1922	81.0×65.5	油彩・紙、キャンバス
52	エルミーヌ・ダヴィッド	パリ郊外-二匹の白い犬	1921	54.5×65.0	油彩・紙、ボード
53	エルミーヌ・ダヴィッド	ロンシャン競馬場でのゴールイン	1932	73.0×92.0	油彩・キャンバス
54	ペール・クローグ	ロープをまとったテレーズ	1925	92.0×60.0	油彩・キャンバス
55	アレキサンダー・アーキ ペンコ	マドンナ	1936	61.5×20.5 ×14.0	ブロンズ
56	オシップ・ザッキン	扇を持つ女	1923	84.0×35.0 ×31.0	ブロンズ
57	オシップ・ザッキン	野原を歩くファン・ゴッホ	1956	71.0×32.0 ×25.0	ブロンズ
58	ジャック・リプシツツ	母子	1914	69.0×26.0 ×18.5	ブロンズ
62	モーリス・ド・ヴラマンク	『パリ1937』ジョルジュ・デュアメール 「モンタニュ・サント=ジュヌヴィエーヴ」挿画	1937	35.0×27.3	エッチング・紙
63	キスリング	『パリ1937』 レオン=ポール・ファルグ 「モンパルナス」挿画	1937	35.0×27.3	エッティング・紙
64	アンドレ・ドラン	『パリ1937』 ピエール・シャンピオン 「第6区」挿画	1937	35.0×27.3	エッティング・紙
65	キース・ヴァン・ドンゲン	『パリ1937』 ジャン=レイ・ヴォドワイエ 「公園と二つの通り」挿画	1937	35.0×27.3	エッティング・紙
66	マリー・ローランサン	『パリ1937』 アベル・ボナール 「パリの公園」挿画	1937	35.0×27.3	エッティング・紙
67	エルミーヌ・ダヴィッド	『パリ1937』 ポール・クローデル 「パリの教会」挿画	1937	35.0×27.3	エッティング・紙
68	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ラモーン、ダフニスを見つける	1957-60 刊行:1961	42.7×32.6	リトグラフ・アルシュ紙
69	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ディオニューソファネースの到着	1957-60 刊行:1961	42.6×32.3	リトグラフ・アルシュ紙
70	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ドリュアース、クロエを見つける	1957-60 刊行:1961	42.5×32.6	リトグラフ・アルシュ紙
71	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ダフニスとリュカイニオン	1957-60 刊行:1961	42.5×32.3	リトグラフ・アルシュ紙

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材
72	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ラモーンとドリュアースの夢	1957-60 刊行:1961	42.6 × 32.3	リトグラフ・アルシユ紙
73	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 クリアリステーに着付けと髪結いをしてもらうクロエ	1957-60 刊行:1961	42.3 × 32.5	リトグラフ・アルシユ紙
74	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 狼の落とし穴	1957-60 刊行:1961	42.0 × 32.1	リトグラフ・アルシユ紙
75	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 荒らされた花々	1957-60 刊行:1961	42.3 × 32.4	リトグラフ・アルシユ紙
76	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 クロエの判断	1957-60 刊行:1961	42.0 × 64.2	リトグラフ・アルシユ紙
77	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 クロエのくちづけ	1957-60 刊行:1961	42.5 × 32.3	リトグラフ・アルシユ紙
78	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 燕	1957-60 刊行:1961	42.5 × 32.4	リトグラフ・アルシユ紙
79	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ドルコーンのたぐらみ	1957-60 刊行:1961	42.5 × 32.4	リトグラフ・アルシユ紙
80	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ドルコーンの死	1957-60 刊行:1961	42.3 × 64.5	リトグラフ・アルシユ紙
82	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 葡萄の取り入れ	1957-60 刊行:1961	42.5 × 32.5	リトグラフ・アルシユ紙
83	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 牧神パーンの饗宴	1957-60 刊行:1961	42.5 × 32.5	リトグラフ・アルシユ紙
84	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 フィレータースの果樹園	1957-60 刊行:1961	42.5 × 64.6	リトグラフ・アルシユ紙
85	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 メーテュムナの若者たち	1957-60 刊行:1961	42.3 × 32.3	リトグラフ・アルシユ紙
86	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 冬	1957-60 刊行:1961	42.5 × 32.4	リトグラフ・アルシユ紙
87	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ブリュアクシス司令官の夢	1957-60 刊行:1961	42.5 × 64.7	リトグラフ・アルシユ紙
88	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ニンフたちへの捧げ物	1957-60 刊行:1961	42.5 × 32.3	リトグラフ・アルシユ紙
89	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 シュリンクスの物語	1957-60 刊行:1961	42.5 × 32.5	リトグラフ・アルシユ紙
90	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 小鳥狩り	1957-60 刊行:1961	42.3 × 64.4	リトグラフ・アルシユ紙
91	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 春	1957-60 刊行:1961	42.5 × 65.0	リトグラフ・アルシユ紙
92	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 木靈(エーコー)	1957-60 刊行:1961	42.5 × 64.3	リトグラフ・アルシユ紙
93	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 果樹園	1957-60 刊行:1961	42.5 × 64.7	リトグラフ・アルシユ紙
94	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 バッカスの神の社とそこに描かれているできごと	1957-60 刊行:1961	42.5 × 64.7	リトグラフ・アルシユ紙
95	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 ニンフたちの洞窟での婚礼の祝宴	1957-60 刊行:1961	42.3 × 64.3	リトグラフ・アルシユ紙
96	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 結婚	1957-60 刊行:1961	42.3 × 64.2	リトグラフ・アルシユ紙
100	マルク・シャガール	『死せる魂』旅籠屋	1925	22.1 × 28.6	銅版・紙
101	マルク・シャガール	『死せる魂』小さな町	1925	22.3 × 28.5	銅版・紙
102	マルク・シャガール	『死せる魂』ペトルーシカ	1925	22.0 × 28.6	銅版・紙
103	マルク・シャガール	『死せる魂』馴者セリファン	1925	22.0 × 28.5	銅版・紙
104	マルク・シャガール	『死せる魂』道中	1925	22.0 × 28.6	銅版・紙
105	マルク・シャガール	『死せる魂』マニーロフ	1925	28.5 × 22.0	銅版・紙
106	マルク・シャガール	『死せる魂』戸口のマニーロフとチーチコフ	1925	28.6 × 22.1	銅版・紙
107	マルク・シャガール	『死せる魂』マニーロフに別れを告げるチーチコフ	1925	22.6 × 29.2	銅版・紙

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材
108	マルク・シャガール	『死せる魂』四輪馬車がひっくり返る	1925	22.6 × 29.7	銅版・紙
109	マルク・シャガール	『死せる魂』飼育場	1925	22.4 × 29.1	銅版・紙
110	マルク・シャガール	『死せる魂』朝のお茶	1925	22.5 × 29.3	銅版・紙
111	マルク・シャガール	『死せる魂』ノズドリョフ	1925	28.7 × 23.1	銅版・紙
112	マルク・シャガール	『死せる魂』トランプ	1925	21.9 × 28.5	銅版・紙
113	マルク・シャガール	『死せる魂』警察署長の登場	1925	28.5 × 21.8	銅版・紙
114	マルク・シャガール	『死せる魂』農民たちの群衆	1925	21.7 × 28.3	銅版・紙
115	マルク・シャガール	『死せる魂』ミチャイ小父とミニヤイ小父	1925	27.8 × 21.6	銅版・紙
116	マルク・シャガール	『死せる魂』ソバケーヴィチ	1925	21.2 × 28.0	銅版・紙
117	マルク・シャガール	『死せる魂』ソバケーヴィチ夫人	1925	27.7 × 21.0	銅版・紙
118	マルク・シャガール	『死せる魂』食料でみたされた食卓	1925	27.5 × 21.3	銅版・紙
119	マルク・シャガール	『死せる魂』取引をするチーチコフとソバケーヴィチ	1925	21.3 × 27.7	銅版・紙
120	マルク・シャガール	『死せる魂』農民との遭遇	1925	27.8 × 21.5	銅版・紙
121	マルク・シャガール	『死せる魂』プリューシキンの古びた庭園	1925	27.6 × 20.9	銅版・紙
122	マルク・シャガール	『死せる魂』戸口に立つプリューシキン	1925	27.7 × 21.2	銅版・紙
124	マルク・シャガール	『死せる魂』プリューシキンの部屋	1925	27.6 × 21.4	銅版・紙
125	マルク・シャガール	『死せる魂』プローシカ	1925	27.5 × 21.0	銅版・紙
126	マルク・シャガール	『死せる魂』プリューシキンは酒をすすめる	1925	21.5 × 27.7	銅版・紙
127	マルク・シャガール	『死せる魂』プリューシキンとマーヴラの口論	1925	21.3 × 27.5	銅版・紙
128	マルク・シャガール	『死せる魂』ゴーゴリとシャガール	1925	27.4 × 21.0	銅版・紙
129	マルク・シャガール	『死せる魂』耕作	1925	21.1 × 27.5	銅版・紙
130	マルク・シャガール	『死せる魂』行けども行けども果てしなしのグリゴーリイ	1925	22.0 × 28.5	銅版・紙
131	マルク・シャガール	『死せる魂』外套を着たもの同士、遭遇する	1925	27.3 × 21.8	銅版・紙
132	マルク・シャガール	『死せる魂』一杯のワイン(賄賂)	1925	21.7 × 27.4	銅版・紙
133	マルク・シャガール	『死せる魂』警察署長邸での宴会	1925	27.6 × 21.6	銅版・紙
134	マルク・シャガール	『死せる魂』舞踏会でのチーチコフの登場	1925	22.0 × 27.6	銅版・紙
135	マルク・シャガール	『死せる魂』大宴会は殴り合いになる	1925	23.5 × 27.7	銅版・紙
136	マルク・シャガール	『死せる魂』やつれた役人たち	1925	27.7 × 23.6	銅版・紙
137	マルク・シャガール	『死せる魂』死んだ検事	1925	20.8 × 27.7	銅版・紙
138	マルク・シャガール	『死せる魂』チーチコフは髪を剃る	1925	27.6 × 20.8	銅版・紙
139	マルク・シャガール	『死せる魂』衛兵はチーチコフを通さない	1925	27.6 × 23.5	銅版・紙
140	マルク・シャガール	『死せる魂』チーチコフの誕生	1925	27.5 × 20.1	銅版・紙

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材
141	マルク・シャガール	『死せる魂』チーチコフの父は彼におしおきを与える	1925	27.6 × 20.7	銅版・紙
142	マルク・シャガール	『死せる魂』税官吏チーチコフ	1925	20.8 × 27.5	銅版・紙
143	マルク・シャガール	『死せる魂』夕暮山のトロイカ	1925	20.8 × 27.3	銅版・紙

3. 1. 4. 郷土在住作家展Ⅸ 利光敏郎展／石川賢展

概要 大分市在住の二人の洋画家を紹介する展覧会。

利光敏郎は、1934（昭和9）年、大分市生まれ。1955年、大分大学学芸学部卒。1954年、県美展初入選（奨励賞）。その後、一水会展、東光会展等に出品し入選する。1994（平成6）年から、白日会展を中心に発表を続け、2003年、同会会員に推挙される。前白日会大分支部長。

石川賢は、1938（昭和13）年、宇佐市生まれ。1961年、大分大学学芸学部卒。1959年、県美展初入選。1989（平成元）年から、創元会展を中心に発表を続け、1993年、同会会員に推挙される。現在、創元会運営委員・審査員・大分創元会会長。

本展では、二人の洋画家をそれぞれ個展形式で紹介し、利光敏郎・石川賢の画業の全貌を紹介した。

会期 平成27年11月14日（土）～12月6日（日） 公開日数20日間

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

出品点数 利光敏郎展・洋画60点及び関連資料
石川賢展・洋画57点及び関連資料

観覧者数 2,495人

観覧料 一般500（400）円／高大生300（250）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

関連行事 ■作家トーク（無料）

日 時 平成27年11月21日 午後2時～3時
場 所 美術館ハイビジョンホール
講 師 利光敏郎氏
参加者 107人

■作家トーク（無料）

日 時 平成27年11月28日 午後2時～3時
場 所 美術館ハイビジョンホール
講 師 石川賢氏
参加者 170人

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～
場 所 企画展示室
参加者 72人

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「利光さん 石川さん 輝く60年超える画業」『大分合同新聞』11月14日
菅章「大分市美術館で「郷土在住作家展Ⅸ」利光敏郎展 石川賢展」『大分合同新聞』11月26日

(担当／大神)

利光敏郎展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	人物	1954	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	第15回大分県美術展／第17回一水会展
2	婦人像	1964	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	第30回東光会展
3	Y子さん	1968-70	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第4回大分県美術展／大分県美術協会賞
4	ふかみゆく秋	1973	91.0 × 65.2	油彩・キャンバス	第9回大分県美術展
5	想う	1975	65.2 × 53.0	油彩・キャンバス	個展（小田急センチュリーホテル／1975年）
6	工場風景	1977	91.0 × 116.7	油彩・キャンバス	第13回大分県美術展
7	ひととき	1994	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第70回記念白日会展
8	帽子をかぶった女	1995	72.7 × 53.0	油彩・キャンバス	'95春季大分県美術展
9	ひととき	1973	65.2 × 53.0	油彩・キャンバス	一枚の絵／個人蔵
10	婦人座像	1995	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第31回大分県美術展／第71回白日会展
11	画室来訪	1996	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第72回白日会展
12	画室にて	1997	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第73回白日会展／会友推挙
13	黒いチャイナドレスの女	1998	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第74回白日会展／準会員推挙／個人蔵
14	婦人座像	1999	130.3 × 97.0	油彩・キャンバス	第75回記念白日会展
15	座す女	1999	130.3 × 97.0	油彩・キャンバス	第35回大分県美術展
16	画室にて	2000	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第76回白日会展
17	画室にて	2000	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	
18	春光	2000	91.0 × 91.0	油彩・キャンバス	'00春季大分県美術展
19	婦人座像	2001	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第77回白日会展
20	青衣の人（ひと）	2001	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	第33回改組日展／個人蔵
21	若いひと	2001	130.3 × 97.0	油彩・キャンバス	白日会大分支部展
22	ひとときⅡ	2002	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第78回白日会展
23	画室にて	2003	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第79回白日会展／準会員奨励賞／会員推挙
24	赤いカーディガン	2003	72.7 × 53.0	油彩・キャンバス	'03春季大分県美術展
25	まなざし	2004	91.0 × 65.2	油彩・キャンバス	第40回記念大分県美術展
26	'05春	2005	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第81回白日会展
27	ブーツの女	2006	130.3 × 89.4	油彩・キャンバス	第82回白日会展
28	胡蝶蘭	2007	60.6 × 50.0	油彩・キャンバス	個展（大分センチュリーホテル／2007年）
29	ボレロ	2007	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	個展（大分銀行ロビー展／2007年）

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
30	婦人像	2007	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	個展(大分銀行ロビー展／2007年)
31	婦人像	2007	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	個展(大分銀行ロビー展／2007年)
32	フルート奏者	2007	65.2 × 53.0	油彩・キャンバス	個展(大分銀行ロビー展／2007年)
33	浴衣の女	2007	91.0 × 72.7	油彩・キャンバス	日馬国交樹立50周年記念東方友好交流展
34	白布を纏う女	2009	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	第41回改組日展
35	画室でポーズ	2008	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第84回白日会展
36	白いドレス	2009	145.5 × 97.0	油彩・キャンバス	第85回記念白日会展
37	鏡の前	2009	72.7 × 53.0	油彩・キャンバス	赤十字永遠の愛交流展
38	ひととき	2010	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	第86回白日会展
39	湯あがり	2010	72.7 × 53.0	油彩・キャンバス	日葡東西文化芸術展
40	読書	2010	65.2 × 50.0	油彩・キャンバス	個展(大分センチュリーホテル／2010年)
41	さゆりさん	2011	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	第87回白日会展
42	若いヴァイオリニスト	2011	91.0 × 65.2	油彩・キャンバス	第47回大分県美術展
43	'12の春	2012	72.7 × 53.0	油彩・キャンバス	'12春季大分県美術展
44	追想	2012	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	第44回改組日展
45	朋友	2013	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第89回白日会展
46	春 待つ	2013	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	
47	バラ	2013	45.5 × 45.5	油彩・キャンバス	
48	イエロードレスの女(ひと)	2014	116.7 × 80.3	油彩・キャンバス	第50回記念大分県美術展
49	姉妹	2014	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	南九州白日会同人会展／個人蔵
50	ブルーのセーター	2014	91.0 × 65.2	油彩・キャンバス	白日会大分支部展
51	陽光	2015	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第91回白日会展
52	婦人座像	2015	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	
53	T子座像	2015	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	
54	黒いドレス	2015	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	
55	黄色い服の女(ひと)	2015	65.0 × 52.0	油彩・キャンバス	
56	コスモス	2007	45.5 × 38.0	油彩・キャンバス	個展(大分センチュリーホテル／2007年)／個人蔵
57	あじさいの頃	2015	100.0 × 80.3	油彩・キャンバス	
58	装う	1977	72.7 × 53.0	油彩・キャンバス	'77春季大分県美術展
59	さゆりさん	2010	65.2 × 53.0	油彩・キャンバス	第4回白州会展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
60	ブーケを持って	1966	72.7 × 53.0	油彩・キャンバス	個人蔵

石川賢展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	錦秋	2015	45.5 × 53.0	油彩・キャンバス	
2	朝の工場	1964	91.0 × 116.7	油彩・キャンバス	第34回大分県美術展／ 奨励賞
3	母と子	1967	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	' 67春季大分県美術展
4	構築 I	1968	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	高校教員美術展
5	七五三の日	1972	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第9回大分県美術展
6	大きく大きく大きくなーれ	1975	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	' 75春季大分県美術展
7	臼杵石佛	1975	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第11回大分県美術展
8	いつかきた道	1981	112.0 × 145.5	油彩・キャンバス	第17回大分県美術展
9	あいNo. 11	1969	91.0 × 116.7	油彩・キャンバス	第5回大分県美術展
10	秋色の丘	1974	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第10回大分県美術展
11	遠い日	1988	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第48回創元会展
12	白い夏	1989	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第49回創元会展／松田 絵の具賞／会友推挙
13	ハウステンボス行	1993	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第52回創元会展／ 会員推挙
14	長崎の二人	1994	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第3回創元会大分支部展
15	大志生木海水浴場	1992	112.0 × 145.5	油彩・キャンバス	第28回大分県美術展
16	老漁夫	1994	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第3回創元会大分支部展
17	ミラノの朝	1994	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第53回創元会展
18	牧の戸早春	1999	91.0 × 116.7	油彩・キャンバス	' 00春季大分県美術展
19	旅立ち	1999	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第58回創元会展
20	秋色	1993	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	第29回大分県美術展／ 大分県美術協会賞
21	柳川回想	1998	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第57回創元会展
22	惜秋	2000	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第59回創元会展
23	漁港の朝	2003	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	第12回創元会大分支部展
24	睦み	2001	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	60周年記念創元会展
25	ブルージュの春	2008	91.0 × 116.7	油彩・キャンバス	' 08春季大分県美術展
26	タオルミーナの門と壁	2002	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	第62回創元会展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
27	ビエステ（イタリア東海岸）	2005	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	第64回創元会展
28	ナポリの風	2010	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第69回創元会展
29	チエファル（シチリア）	2002	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	第61回創元会展
30	白い橋	2002	91.0 × 116.7	油彩・キャンバス	第38回大分県美術展／ 大分県美術協会賞
31	ブルージュ暮色	2007	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第43回大分県美術展／ 大分県美術協会賞
32	チエファル暮色（シチリア）	2007	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	'07春季大分県美術展
33	ビエステ	2013	91.0 × 116.7	油彩・キャンバス	第49回大分県美術展／ 大分県美術協会賞
34	トレド	2006	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	65周年記念創元会展
35	ブルージュの春	2006	91.0 × 116.7	油彩・キャンバス	'06春季大分県美術展
36	チエファル	2007	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	第66回創元会展
37	二月のガリポリ	2009	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第45回大分県美術展
38	リパリ島の漁港	2008	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第67回創元会展／ 中野和高賞
39	残響	2011	162.0 × 194.0	油彩・キャンバス	70周年記念創元会展
40	古都幻想	2012	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	'12春季大分県美術展
41	晩夏（久住）	2001	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	第37回大分県美術展／ 大分県美術協会賞
42	昔日	2010	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第46回大分県美術展／ 大分県知事賞
43	オストーニ讃	2014	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第73回創元会展／ 会員賞
44	ローマの休日	2010	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	'10春季大分県美術展
45	昔日	2013	162.0 × 194.0	油彩・キャンバス	第72回創元会展
46	レクイエム	2012	162.0 × 194.0	油彩・キャンバス	第71回創元会展
47	オストーニ讃	2011	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	第47回大分県美術展
48	(イタリア) オストーニ讃	2008	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第44回大分県美術展
49	ナポリの顔	2008	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第67回創元会展受賞者 作家新作展
50	ガリポリ	2014	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	第73回創元会展受賞者 作家新作展
51	ポルトチェーロ（シチリア）	2003	130.3 × 162.0	油彩・キャンバス	第12回創元会大分支部展
52	新緑の河畔	2013	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	'13春季大分県美術展
53	早春賦	2015	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第74回創元会展
54	根子岳の秋	2012	38.0 × 45.5	油彩・キャンバス	個展（2013年）
55	新宿御苑の春	2011	31.8 × 41.0	油彩・キャンバス	個展（2011年）
56	柳川にて	2015	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第24回創元会大分支部展

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
57	或る風景	2015	162.0 × 194.0	油彩・キャンバス	第24回創元会大分支部展

3. 1. 5. 第 64 回 高文連 美術・書道・写真 中央展

概要 大分県高等学校文化連盟と共に開催した展覧会。書道展には 39 校、美術・写真展には 37 校・6 校が参加し、日々の創作活動に取り組む高校生たちの若々しくエнергичな作品を紹介した。

【書道展】

会期 平成 27 年 12 月 10 日（木）～13 日（日） 公開日数 4 日間

主催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館

後援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレビ、シティ情報おおいた

出品点数 39 校 234 点

観覧者数 1,062 人

観覧料 無料

【美術・写真展】

会期 平成 27 年 12 月 17 日（木）～20 日（日） 公開日数 4 日間

主催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館

後援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレビ、シティ情報おおいた

出品点数 美術 37 校 200 点、写真 6 校 100 点

観覧者数 1,923 人

観覧料 無料

（担当／野田、岡村）

3. 1. 6. 第 67 回大分県立芸術緑丘高等学校美術制作展

概 要 大分県立芸術緑丘高等学校と初めて共催した展覧会。

本展は、全国でも数少ない美術専門高校である大分県立芸術緑丘高等学校が、開校以来、毎年開催しているもので、今年度は、美術科生徒 120 名の作品を展示し、一年間の制作活動の成果を紹介した。

会 期 平成 27 年 12 月 22 日（火）～12 月 27 日（日） 公開日数 6 日間

主 催 大分県立芸術緑丘高等学校、大分市美術館

後 援 大分県民芸術文化祭実行委員会、大分県芸術文化振興会議、
大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、
OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、
大分県立芸術緑丘高等学校美術後援会

出品点数 生徒 189 点、教諭 6 点、合計 195 点

(内訳) 1 年生 油絵 15 点、彫刻 14 点、デザイン 18 点、着彩 8 点、木炭デッサン 8 点、
鉛筆デッサン 8 点、計 71 点
2 年生 日本画 6 点、油絵 9 点、彫刻 4 点、デザイン 20 点、木炭デッサン 6 点、
鉛筆デッサン 13 点、計 58 点
3 年生 日本画 4 点、油絵 10 点、彫刻 6 点、ビジュアルデザイン 15 点、
クラフトデザイン 5 点、木炭デッサン 8 点、
鉛筆デッサン 12 点、計 60 点
教 諭 日本画 1 点、油絵 3 点、彫刻 1 点、デザイン 1 点、計 6 点

観覧者数 1,586 人

観覧料 無料

(担当／大神)

3. 1. 7. 篠山紀信展 写真力

概要 1950年代後半から今日まで、時代の最先端を撮りつづけてきた写真家・篠山紀信(1940～)の、各時代を象徴するポートレート115点を、迫力の巨大プリントを交えながら展示した。

会期 平成28年1月8日(金)～2月21日(日) 公開日数40日間

主催 大分市美術館、TOSテレビ大分、篠山紀信展大分実行委員会。読売亥新聞社、美術館連絡協議会

大分特別協賛 Audi 正規ディーラー Audi 大分

後援 シティ情報おおいた、エフエム大分

協賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜

協力 松竹(株)

企画協力 後藤繁雄事務所+G/P gallery

出品点数 115点

観覧者数 27,082人

観覧料 一般 1,000(800)円／高大生 700(500)円／中学生以下は無料
※()内は20人以上の団体料金、前売り料金

関連行事 ■篠山紀信氏 展覧会記念トーク＆サイン会(無料、事前応募制、定員120人)
日 時 平成28年1月8日 午後2時～3時30分
場 所 美術館研修室
講 師 篠山紀信氏(写真家)
参加者 132人

展示解説 ■美術館職員による展示解説(要観覧料)
日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～
場 所 企画展示室
参加者 334人

印刷物 ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「篠山紀信展 大分で開幕」『読売新聞』朝刊 1月9日
「大分市で個展、篠山紀信さん 写真是時代の写し鏡」『大分合同新聞社』夕刊1月9日
「篠山紀信さんの写真115点」『西日本新聞社』朝刊1月9日
「空間力との実験」『大分合同新聞』夕刊 1月21日

(担当 野田)

篠山紀信展 写真力目録

No.	作品名	制作年	寸法(mm)
1	ジョン・レノン オノ・ヨーコ	1980	1000 × 1500
2	バルテュス	1993	3402 × 2601
3	夏目雅子	1982	3400 × 3400
4	美空ひばり	1989	3401 × 4301
5	大原麗子	1988	3402 × 3400
6	渥美清	1973	3400 × 3400
7	三島由紀夫	1969	3400 × 3400
8	きんさんぎんさん	1999	3401 × 3405
9	勝新太郎	1992	3397 × 3405
10	中村勘三郎『お祭り』、鳶頭鶴松	2011	600 × 400
11	森光子	2008	600 × 480
12	ジョン・レノン	1980	600 × 400
13	市川新之助(現 海老蔵)	1999	2998 × 3000
14	吉永小百合	1988	2998 × 3000
15	AKB48	2010	2928 × 2000
16	山口百恵	1977	2928 × 2000
17	ピンク・レディー	1976	1000 × 1500
18	加賀まりこ	1978	1200 × 1500
19	古手川祐子	2002	1500 × 1003
20	北野武	1998	1000 × 1500
21	Y. M. O	2007	1200 × 1500
22	杏	2011	1000 × 1500
23	宮崎美子	1980	1500 × 1500
24	安室奈美恵	1997	1500 × 1500
25	大竹しのぶ	1979	1500 × 1200
26	深津絵里 観世清和	2000	1500 × 1000
27	澤穂希	2011	1500 × 1000
28	浅田真央	2011	1500 × 1000
29	松田聖子	2005	1500 × 1000

30	宮崎あおい	2008	1500 × 1000
31	指原莉乃	2013	1500 × 1000
32	佐々木希	2013	1500 × 1000
33	満島ひかり	1997	1500 × 1000
34	岸恵子	1976	1500 × 1200
35	黒木メイサ	2009	1500 × 1500
36	南沙織	1974	1500 × 1500
37	千原ジュニア	2013	1500 × 1000
38	ももいろクローバーZ	2012	1500 × 1000
39	羽生結弦	2011	1500 × 1000
40	高橋大輔	2011	1500 × 1000
41	美輪 明宏	2013	1500 × 1000
42	大江健三郎	1985	1500 × 1000
43	王貞治	1973	1500 × 1000
44	長嶋茂雄	1974	1500 × 1000
45	渡辺謙	2013	1500 × 1200
46	小林旭	1974	1500 × 1200
47	キャロル	1973	1500 × 1500
48	舟木一夫	1973	1500 × 1500
49	坂東玉三郎『助六由縁江戸桜』、揚巻	1988	3000 × 2200
50	坂東玉三郎『籠釣瓶花街酔醒』、ハツ橋	1999	1200 × 1500
51	坂東玉三郎『壇浦兜軍記 阿古屋』、阿古屋	2000	1200 × 1500
52	中村扇雀、片岡亀蔵、片岡市蔵、中村勘三郎、中村七之助、坂東新悟『口上』	2006	1200 × 1800
53	中村勘九郎、襲名披露口上姿	2011	1200 × 1800
54	中村獅童『雨の五郎』、曾我五郎時致	2005	1500 × 1000
55	片岡仁左衛門『絵本合法衛』、立場の太平次	2011	1500 × 1000
56	中村七之助『於染久松色読販』、土手のお六	2012	1500 × 1000
57	中村獅童『仮名手本忠臣蔵』、斧定九郎	2006	1500 × 1000
58	中村勘九郎『春興鏡獅子』、小姓弥生後に獅子の精	2012	1500 × 1000
59	市川海老蔵『暫』、鎌倉権五郎景政	2009	1500 × 1000
60	尾上菊之助『京鹿子娘道成寺』白拍子花子	2011	1500 × 1000

61	中村勘九郎『土蜘蛛』、僧智籌実は土蜘蛛の精	2012	1500 × 1000
62	市川海老蔵『船弁慶』、平知盛の靈	2007	1500 × 1000
63	中村獅童『寿曾我対面』、小林朝比奈	2012	1500 × 1000
64	中村七之助『於染久松色読販』、お光	2012	1500 × 1000
65	中村又五郎『菅原伝授手習鑑 車引』、梅王丸	2011	1500 × 1000
66	中村橋之助『寿曾我対面』、曾我五郎時致	2012	1500 × 1000
67	中村獅童『祇園祭礼信仰記』、松永大膳	2008	1500 × 1000
68	中村獅童『船辨慶』、武藏坊弁慶	2005	1500 × 1000
69	中村七之助『祇園祭礼信仰記』、雪姫	2009	1500 × 1000
70	市川海老蔵『勧進帳』、富樫左衛門	2011	1500 × 1000
71	中村勘太郎（現勘九郎）『積恋雪関扉』、関守関兵衛実は大伴黒主	2011	1500 × 1000
72	市川染五郎『碁盤忠信』、佐藤四郎兵衛忠信	2011	1500 × 1000
73	市川海老蔵『助六由縁江戸桜』、花川戸助六実は曾我五郎	2010	1500 × 1000
74	片岡仁左衛門『菅原伝授手習鑑 寺子屋』、松王丸	2008	1500 × 1000
75	尾上菊之助『籠釣瓶花街醉醒』、兵庫屋ハツ橋	2012	1500 × 1000
76	草間彌生	2004	3000 × 2000
77	MAGIC	2008	2798 × 8135
78	東京ディズニーランド25周年	2008	2998 × 2369
79	ミッキー、ミニー、シノラマン	2008	1000 × 1500
80	ミッキー、ミニー、ドナルド、ディジー、プルート	2008	1000 × 1500
81	ミッキー、ミニー、ダッフィー	2011	1000 × 1500
82	ミッキー、プルート	2010	1500 × 1000
83	ミニー	2010	1500 × 1000
84	夢少女・後藤久美子	1988	2795 × 8277
85	Kaleidoscope	1968	2400 × 3005
86	VLADIMIR MALAKHOV	1998	2998 × 5107
87	VLADIMIR MALAKHOV	1998	
88	VLADIMIR MALAKHOV	1998	
89	MANUEL LEGRIS	1999	2000 × 3005
90	大相撲	1995	2397 × 5860
91	貴乃花	1991	400 × 600

92	白鵬	2008	400 × 600
93	朝青龍	2008	400 × 600
94	カルメン・マキ	1969	1500 × 1500
95	樋口可南子	1990	1500 × 1500
96	荻野目慶子	1995	1500 × 1500
97	浅丘ルリ子	1968	1500 × 1500
98	宮沢りえ	1991	3000 × 2340
99	黒柳徹子	1969	1500 × 1500
100	THE BIRTH	1968	1500 × 1500
101	TWIN	1969	1500 × 1000
102	DANCER	1968	1500 × 1000
103	Death Valley	1969	1500 × 1000
104	20XX TOKYO	2008	1500 × 1000
105	大橋公雄 (67) 仙台市	2011	2400 × 1935
106	小山芳 (24) 石川直幸 (24) 気仙沼市	2011	2401 × 1936
107	安田千穂 (32) 山元町	2011	2399 × 1935
108	伊東みづ子 (53) 伊東智 (60) 気仙沼市	2011	2400 × 1936
109	佐々木正子 (77) 陸前高田市	2011	2401 × 1935
110	佐藤みね子 (74) 山元町	2011	2401 × 1935
111	近藤美穂 (27) 気仙沼市	2011	2398 × 1935
112	阿部末子 (62) 阿部俊一 (64) 亘理町	2011	2398 × 1935
113	佐藤明美(44) 気仙沼市	2011	2398 × 1936
114	前田久美子 (33) 前田翔太 (2) 仙台市	2011	2397 × 1934
115	大友瑠斗 (9) 大友乃愛 (7) 名取市	2011	2398 × 1936

3. 1. 8. 第 50 回記念大分市美術展[公募展]

概要 洋画・版画／日本画／書／写真／彫刻／工芸／デザインにわたる 7 部門の応募作品を、企画展示室、ホワイエ、常設展示室等で展示し、広く市民に紹介した。

会期 平成 28 年 3 月 4 日（金）～3 月 27 日（日） 公開日数 22 日間

主催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展運営委員会

後援 大分県美術協会、アート・ブラザー、国際ソロプロミスト大分、
大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、
OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、

出品点数 531 点

観覧者数 5,942 人

観覧料 無料

関連行事 ■作品解説

日時 平成 28 年 3 月 6 日

午後 1 時～2 時 （書、写真、デザイン部門）

午後 2 時～3 時 （洋画・版画、日本画、彫刻、工芸部門）

場所 各部門展示会場

講師 大分市美術展運営委員

参加者 145 人

■ワークショップ（第 50 回記念事業）

日時、分野、場所

平成 28 年 3 月 5 日

午前 10 時～正午 彫刻 チャイルドハウス

午後 1 時 30 分～3 時 30 分 デザイン 研修室

午後 1 時 30 分～4 時 30 分 工芸 チャイルドハウス

平成 28 年 3 月 12 日

午後 1 時 30 分～3 時 30 分 洋画・版画 チャイルドハウス

午後 1 時 30 分～4 時 30 分 写真 ハイビジョンホール

平成 28 年 3 月 19 日

午前 10 時～正午 日本画 チャイルドハウス

平成 28 年 3 月 26 日

午後 1 時 30 分～4 時 30 分 書 レストラン

講師 大分市美術展運営委員

参加者 110 人

関連記事 「「大きく成長」半世紀の歩み 大分市美術展始まる」『大分合同新聞』3 月 4 日

「『ひと』大分市美術展で最高賞の 50 周年記念大賞を受賞 村上 真由美さん」

『大分合同新聞』3 月 10 日

「親しまれて半世紀 27日まで大分市美術展」『大分合同新聞』3月10日
「『ひと』大分市美術展で市長賞を受賞した 宇喜田 美由紀さん」
『大分合同新聞』3月19日
「『ひと』大分市美術展で市長賞を受賞した 安部 博さん」
『大分合同新聞』3月27日

(担当／大神)

3. 2. 常設展

3. 2. 1. 第3期常設展

平成27年9月29日～平成28年1月11日

(常設展示室2 前期：11月15日まで 後期：11月17日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 高山辰雄 1950年代の風景画を中心に

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	高山辰雄	山	1959	43.4 × 57.0	紙本着色	
2	高山辰雄	湯泉	1934	244.0 × 187.0	絹本着色	
3	高山辰雄	立春	1937	42.8 × 56.8	絹本着色	
4	高山辰雄	鯉	1944	43.1 × 55.5	絹本着色	
5	高山辰雄	紫陽花の頃	1941	125.0 × 41.0	絹本着色	
6	高山辰雄	壺	1943	129.9 × 75.9	紙本着色	
7	高山辰雄	黒いもんぺ	1944	174.2 × 70.6	紙本着色	
8	高山辰雄	筍	1947	44.1 × 51.5	紙本着色	
9	高山辰雄	由紀子立像	1945	79.4 × 52.0	紙本着色	
10	高山辰雄	襟巻	1949	51.2 × 59.0	絹本着色	
11	高山辰雄	黒い服の少女	1948	57.5 × 53.5	絹本着色	
12	高山辰雄	赤い服の少女	1950	49.4 × 57.6	絹本着色	
13	高山辰雄	赤いセーター	1952	70.5 × 57.1	絹本着色	
14	高山辰雄	赤い服の女	1950	122.2 × 75.0	絹本着色	
15	高山辰雄	子	1950	103.1 × 75.4	絹本着色	
16	高山辰雄	静物	1950	48.5 × 56.5	絹本着色	
17	高山辰雄	南の瓜	1950	44.5 × 52.5	絹本着色	
18	高山辰雄	冬瓜	1952	51.5 × 70.0	絹本着色	
19	高山辰雄	白菜	1950代前半	48.8 × 57.9	絹本着色	
20	高山辰雄	静物	1955	54.2 × 72.6	紙本着色	
21	高山辰雄	董とコップ	1956	42.0 × 59.5	紙本着色	
22	高山辰雄	林檎と苺	1955	50.5 × 58.0	絹本着色	
23	高山辰雄	実りの時	1950代後半	41.0 × 59.2	紙本着色	
24	高山辰雄	緑の野に	1952	59.5 × 71.3	絹本着色	
25	高山辰雄	猫と玉葱	1957	55.6 × 77.1	紙本着色	
26	高山辰雄	鶴	1955	67.0 × 92.5	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
27	高山辰雄	薔薇	1956	76.0 × 55.0	紙本着色	
28	高山辰雄	雪	1954	66.0 × 87.5	絹本着色	
29	高山辰雄	花	1964	100.0 × 65.2	紙本着色	
30	高山辰雄	夕	1951	69.5 × 87.8	絹本着色	
31	高山辰雄	沼にうつる	1955	48.5 × 72.6	紙本着色	
32	高山辰雄	風景	1955	38.4 × 61.0	紙本着色	
33	高山辰雄	朝月	1955	40.8 × 58.0	紙本着色	
34	高山辰雄	夕	1955	64.5 × 93.7	紙本着色	
35	高山辰雄	青い空	1957	41.2 × 57.9	紙本着色	
36	高山辰雄	明けゆく	1958	55.5 × 76.5	紙本着色	
37	高山辰雄	道	1961	45.5 × 60.6	紙本着色	
38	高山辰雄	青の夜	1961	38.0 × 55.0	紙本着色	
39	高山辰雄	山の音	1962	60.5 × 92.4	紙本着色	
40	高山辰雄	夜明け	1965	41.0 × 53.0	紙本着色	
41	高山辰雄	唐詩選 序	1968	(画) 50.8 × 31.8	リトグラフ	
42	高山辰雄	唐詩選 絶句	1968	(画) 34.0 × 38.0	リトグラフ	
43	高山辰雄	唐詩選 清平調詞	1968	(画) 35.5 × 38.0	リトグラフ	
44	高山辰雄	唐詩選 鹿柴	1968	(画) 35.5 × 38.0	リトグラフ	
45	高山辰雄	唐詩選 旅夜書懷	1968	(画) 33.8 × 38.0	リトグラフ	
46	高山辰雄	唐詩選 西宮秋怨	1968	(画) 36.0 × 38.0	リトグラフ	
47	高山辰雄	唐詩選 峨眉山月歌	1968	(画) 35.0 × 38.0	リトグラフ	
48	高山辰雄	唐詩選 玉華宮	1968	(画) 36.3 × 38.0	リトグラフ	
49	高山辰雄	唐詩選 感遇	1968	(画) 35.5 × 38.0	リトグラフ	
50	高山辰雄	唐詩選 聞雁	1968	(画) 35.5 × 38.0	リトグラフ	
51	高山辰雄	唐詩選 少年行	1968	(画) 35.5 × 38.0	リトグラフ	
52	高山辰雄	唐詩選 黄鶴楼	1968	(画) 36.3 × 38.0	リトグラフ	
53	高山辰雄	宵	制作年不詳	51.4 × 36.0	木版画(団扇)	
54	高山辰雄	月晨	制作年不詳	20.5 × 47.0	木版画(扇面)	
55	高山辰雄	日輪	1960代後半	14.5 × 21.6	七宝	
56	高山辰雄	白い馬	制作年不詳	27.7 × 24.8	七宝	
57	高山辰雄	白い壁の家	1955	29.2 × 39.8	木版画	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
58	高山辰雄	風景	1958	22.0 × 16.6	木版画	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ （前期）清風の美—煎茶席の絵画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	狩野常信	高士囲碁喫茶図屏風	江戸時代前期	各171.5 × 379.4	紙本墨画淡彩	
2	平野五岳	花卉人物図	1876	各129.1 × 34.0	絹本墨画淡彩	
3	平野五岳	松下煮茶図	1871	143.7 × 37.4	絹本墨画淡彩	
4	田能村竹田	漁樵問答図	1834	128.5 × 50.3	絹本淡彩	
5	田能村直入	四季山水図(四幅対のうち、春景図)	1884	196.5 × 84.8	絹本着色	
6	隱元隆琦	隱元禪師墨書	1673	28.7 × 63.4	紙本墨書	
7	趙 琦	苦行釈迦図	清時代	109.8 × 39.0	絹本墨画	
8	查 士標	溪山帰驥図	明時代末～清時代初	189.8 × 60.1	絹本墨画淡彩	
9	余 崇	花鳥図	19世紀前半	132.7 × 47.8	絹本着色	
10	曹 義	浅絳山水図	1614	141.8 × 34.5	絹本墨画淡彩	
11	陳子壯	五言律詩	制作年不詳	167.2 × 51.4	紙本墨書	
12	鄭板橋	鄭板橋墨書	1748	149.1 × 57.1	紙本墨書	帆足市太氏 寄贈
13	高橋草坪、他	煎茗通仙式之記	1825	29.7 × 39.4	紙本墨画淡彩	
14	田能村直入	青湾茶会図録	1863	各18.2 × 12.3	木版・紙 冊子装(三冊)	江藤明美氏 寄贈
資料展示						
15	煎茶器一式	湯瓶、涼炉、炉台、水注、茶瓶、茶壺、茶則、器局	（平野五岳「白梅図器局蓋絵」）、他			

テーマ （後期） 江戸時代の風景画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	土佐光芳	宇治実景図屏風	江戸時代中期	172.8 × 383.8	紙本着色	帆足市太氏 寄贈
2	原田圭岳	奈古曾之関図	1863	各93.1 × 32.6	絹本着色	帆足市太氏 寄贈
3	狩野安信	四季富士図	江戸時代前期	各107.0 × 40.8	絹本墨画淡彩	帆足市太氏 寄贈
4	高橋草坪	黄葉邨舎図	1822～29	128.7 × 48.6	紙本墨画淡彩	
5	帆足杏雨	浅絳山水図	1835	123.0 × 50.5	絹本墨画淡彩	
6	帆足杏雨	前後赤壁図	1862	各136.8 × 32.2	絹本墨画淡彩	
7	帆足杏雨	耶馬溪図巻下絵	1840	25.4 × 958.9	紙本墨画	帆足市太氏 寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
8	田能村竹田	伏水望京図	1823	107.2 × 26.4	紙本墨画淡彩	
9	田能村直入	四季山水図(四幅対の内)	1884	196.5 × 84.8	絹本着色	
10	歌川豊国(二代)	名勝八景 鎌倉晩鐘 鶴ヶ岡より房州山の図	1818～1830	各37.0 × 25.0	木版画・紙	
11	渓斎英泉	江戸八景 忍岡の暮雪	1844～1847	26.0 × 38.0	木版画・紙	
12	歌川広重	東海道五拾三次之内 荒井	1833～34	24.0 × 36.5	木版画・紙	
13	歌川広重	六十余州名所図会 豊前 羅漢寺下道	1854	37.0 × 25.0	木版画・紙	
14	歌川広重(三代)	東都名所 日本ばし 雪晴之図	1868～94	25.0 × 37.0	木版画・紙	
15	橋口五葉	耶馬溪	1918	41.0 × 52.0	木版画・紙	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ パリへ渡った画家たち—佐藤敬を中心に

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	藤島武二	大洗海岸	1931	73.0 × 91.0	油彩・キャンバス	
2	藤田嗣治	佐藤敬、美子	1944	18.5 × 21.5	水彩・紙	
3	海老原喜之助	阿蘇	1962	60.7 × 72.8	油彩・キャンバス	
4	佐藤敬	ドン・キホーテ	1931	44.5 × 37.0	油彩・キャンバス	
5	佐藤敬	制作	1936	197.0 × 265.0	油彩・キャンバス	
6	佐藤敬	Notre Dame du Paris	1932	54.0 × 64.0	油彩・キャンバス	
7	佐藤敬	巴里の裏町	1956	32.5 × 50.0	グワッシュ・パステル・紙	
8	佐藤敬	オтель・ド・ヴィル(巴里)	1956	32.0 × 41.0	グワッシュ・パステル・紙	
9	佐藤敬	サンドニイ風景	1956	49.0 × 64.0	グワッシュ・パステル・紙	
10	佐藤敬	Fleur de Pierre	1960	59.4 × 29.3	油彩・キャンバス	
11	佐藤敬	グワッシュ'62	1962	24.0 × 31.0	グワッシュ・紙	
12	佐藤敬	夜は漂う	1963	53.0 × 65.0	油彩・キャンバス	
13	佐藤敬	空間の歴史(黒)	1965	162.3 × 130.2	油彩・キャンバス	
14	佐藤敬	凝結波	1966	195.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
15	佐藤敬	朝	1975	60.0 × 73.0	油彩・キャンバス	
16	佐藤敬	罠	1961	92.0 × 73.0	油彩・キャンバス	
17	佐藤敬	空間の通力	1973	116.0 × 179.0	油彩・キャンバス	
18	佐藤敬	遙かなる時間	1978	51.0 × 33.0	墨・グワッシュ・和紙	
19	佐藤敬	墨彩	1978	24.0 × 33.0	墨・グワッシュ・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
20	佐藤敬	墨彩	1978	49.0 × 32.0	グワッシュ・墨・紙	
21	里見勝蔵	観音像	1943	112.1 × 162.1	油彩・キャンバス	
22	今井俊満	シメール	1959	130.0 × 191.0	油彩・キャンバス	
23	鴨居玲	教会 スペインB	1973	91.0 × 73.0	油彩・キャンバス	
24	菅井汲	寒流	1963	130.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
25	田渕安一	隠された樹	1981	200.0 × 200.0	油彩・キャンバス	
26	川端実	門のイメージ 緑	1989	213.5 × 168.0	アクリル・キャンバス	
27	野見山暁治	容	1970	130.5 × 194.0	油彩・キャンバス	
28	幸寿	闘牛を見る女	1964	71.0 × 59.0	油彩・キャンバス	
29	幸寿	No.15	1964	53.5 × 45.5	油彩・キャンバス	
30	幸寿	作品	1964	44.0 × 49.0	油彩・板	
31	幸寿	考へる	1964	51.0 × 45.0	油彩・板	
32	幸寿	歌声を聞く女達	1967	162.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
33	幸寿	かお	1965	40.0 × 32.0	油彩・板	
34	幸寿	赤い猫をだく狂女	1977	53.0 × 46.0	油彩・キャンバス	
35	幸寿	正直な女	1977～78	53.0 × 46.0	油彩・キャンバス	
36	幸寿	人生は大悔也	1977～78	53.0 × 46.0	油彩・キャンバス	
37	幸寿	うすき野の火輪の口 の仏かな	1977	71.0 × 59.0	油彩・キャンバス	
38	幸寿	無窮	1981	195.0 × 520.0	油彩・キャンバス	
39	幸寿	別れを惜しむ狂女	1987	160.8 × 129.0	油彩・キャンバス	

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 茶器の美とそのこころ

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲斎	文人投入花籠	1929	高60.0 × 径9.0	竹	
2	生野祥雲斎	紫竹炭斗	1932	高23.0 × 径20.8	竹、簾	
3	生野祥雲斎	香筒	1932	長33.0 × 径20.8	竹、簾	
4	生野祥雲斎	煎茶手付籠	1925～30	13.8 × 12.5 × 11.6	竹、簾	
5	生野祥雲斎	茶合	1930	1.0 × 5.8 × 15.0	竹	
6	生野祥雲斎	怒涛	1960	53.0 × 73.0	竹、簾	
7	生野祥雲斎	花籃 秋苑	1946	高32.0 × 径34.0	竹、簾	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
8	生野祥雲斎	竹箆	1964	16.0 × 32.0 × 32.0	竹、籐	
9	足利紫山老師	此君亭 扁額	1948	19.0 × 49.0		個人蔵
10	長野塙志	鐵瓶	制作年不詳	高19.0 × 16.5		個人蔵
11	武者小路実篤	掛軸	制作年不詳	21.9 × 32.0		個人蔵
12	此君亭工房	四極皿	昭和後期	1.8 × 13.0 × 10.8	竹	個人蔵
13	生野祥雲斎愛用	煎茶道具茶器一式				個人蔵

資料：此君亭写真パネル

3. 2. 2. 第4期常設展

平成28年1月13日～4月10日

(常設展示室2 前期：2月14日まで 後期：2月16日から)

■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 大分の南画・日本画・版画 大正から昭和前期を中心に

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	牧皎堂	暁山雲図	1923	129.5 × 35.1	絹本着色	
2	高倉觀崖	猿図	1930代	36.0 × 43.6	絹本墨画	個人蔵
3	木本橋巣	花鳥図	1883	140.7 × 19.8	紙本着色	二宮健氏寄贈
4	田近竹邨	御所図(端午節句・御所図の内)	1895	179.2 × 364.8	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
5	首藤白陽	雪景山水図	19世紀後半	37.2 × 81.4	絹本墨画淡彩	寄託品
6	加納雨篷	春山山水図	1898	139.2 × 48.6	紙本墨画淡彩	二宮健氏寄贈
7	田能村小箇	水墨山水図	1909	103.8 × 25.0	絹本墨画淡彩	二宮健氏寄贈
8	白須心華	春景山水	1913	135.5 × 51.0	絹本着色	藤原文子氏寄贈
9	平野古桑	遠寺鐘声図	1918	140.3 × 22.5	絹本着色	二宮健氏寄贈
10	田近竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5 × 88.5	絹本墨画淡彩	
11	中村松華	靈陰冷泉図	1924	115.8 × 33.3	絹本着色	二宮健氏寄贈
12	桜井雲洞	春村柳陰図	1931	124.0 × 33.6	絹本墨画淡彩	二宮健氏寄贈
13	河村李軒	秋渓山水図	20世紀前半	133.0 × 27.8	絹本墨画淡彩	二宮健氏寄贈
14	松本古村	風雨渡船図	1930	154.0 × 145.5	絹本着色	
15	高倉觀崖	水郷暮藪図	1927	143.0 × 40.8	絹本着色	二宮健氏寄贈
16	牧皎堂	春日浦の景	1928	132.0 × 41.4	絹本着色	寄託品
17	幸松春浦	西行十題の内 桜	1932	45.4 × 52.4	紙本墨画淡彩	個人蔵 第13回帝展
18	幸松春浦	老子	1936	237.2 × 117.0	紙本墨画淡彩	昭和11年文展(招待展)
19	昇斎一景	海運橋通兜町三井為替座略図	1872	各25.5 × 36.0 (三枚組)	木版画・紙	
20	井上安治	東京真画名所図解 本所富士見の渡し	1882	12.3 × 18.7	木版画・紙	
21	橋口五葉	京都三条大橋	1920	30.0 × 48.0	木版画・紙	
22	織田一磨	伯耆大山遠望	1924	26.0 × 39.0	木版画・紙	
23	小泉癸巳男	墨田公園・向島言問	1932	30.0 × 39.0	木版画・紙	
24	藤森静雄	大東京十二景の内外苑の新緑	1933	23.0 × 36.0	木版画・紙	
25	川瀬巴水	名古屋 堀川	1935	39.0 × 26.0	木版画・紙	
26	川西英	日向青島	1939	25.0 × 35.0	木版画・紙	
27	平塚運一	千鳥城夕月	1939	33.0 × 25.0	木版画・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
28	吉田博	日田筑後川の夕	1927	27.0 × 40.5	木版画・紙	
29	川瀬巴水	別府(観海寺)	1926-30	24.0 × 36.0	木版画・紙	
30	武藤完一	高崎山	制作年不詳	22.8 × 31.3	木版画・紙	
31	武藤完一	魚住滝	1936	22.6 × 19.2	エッチング・紙	
32	石井柏亭	漁村	1919	36.0 × 26.5	リトグラフ・紙	
33	駒井哲郎	丸の内風景	1938	9.0 × 5.0	エッティング・紙	
34	駒井哲郎	足場	1942	16.7 × 19.7	エッティング・紙	
35	福田平八郎	羅漢寺	1916	134.0 × 54.0	紙本着色	
36	松本古村	一千九百十九年渡欧記念之図	1919	59.6 × 113.0	紙本着色	個人蔵
37	福田平八郎	紫陽花孔雀図	1921	147.5 × 145.6	紙本着色	
38	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921	167.8 × 376.0	錦本着色	首藤洲宏氏寄贈
39	松本古村・福田平八郎他	十四花草果菜の図	1922	51.8 × 180.0	絹本着色	大分市立荷揚町小学校旧蔵
40	首藤雨郊・本廣禮	山陰絵行脚	1930	各17.8 × 25.8	紙本着色	個人蔵
41	首藤雨郊	村の秋晴れ	1930	227.0 × 186.0	紙本着色	首藤晃良氏寄贈 第11回帝展
42	首藤雨郊	秋庭	1938	160.8 × 186.2	絹本着色	
43	本廣禮	菊	1937	191.6 × 192.8	絹本着色	寄託品
44	福田平八郎	紅梅	1943	54.5 × 39.2	紙本着色	
45	高山辰雄	白鷺	1939	各 167.7 × 371.4	紙本着色	
46	幸松春浦	牧童吹笛図	1930代	84.8 × 99.8	絹本墨画淡彩	
47	朝倉文夫	装甲自動車	1930年代前半	10.8 × 21.5 高9.5	ブロンズ	
48	幸松春浦	水禽図	1940代	181.5 × 74.5	紙本着色	個人蔵
49	高倉觀崖	征空萬里	1943	69.2 × 33.6	紙本墨画淡彩	個人蔵
50	牧皎堂	南九州三大社図	1938	各 127.7 × 40.8	絹本着色	寄託品
51	幸松春浦	旭光富士	1943	33.5 × 41.5	絹本着色	個人蔵
52	高倉觀崖	七転八起	1945	132.5 × 31.3	紙本着色	個人蔵
53	佐藤敬	印度少女	1943	72.5 × 53.2	油彩・キャンバス	第8回新制作派協会展
54	佐藤敬	眞弓	1944	40.8 × 31.5	油彩・キャンバス	新制作派協会春季展
55	高山辰雄	黒いもんぺ	1944	174.2 × 70.6	紙本着色	第4回一采社展 高山辰雄氏寄贈
56	権藤種男	瓦礫の街	1945	28.5 × 37.5	油彩・キャンバス	宮本克子氏寄贈
57	仲町謙吉	焼跡	1946	52.0 × 62.0	油彩・キャンバス	大津啓資氏寄贈
58	織田一磨	夏草や	1954	43.5 × 28.5	木版画・紙	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
59	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61.0 × 88.0	絹本着色	
60	高山辰雄	子	1950	103.1 × 75.4	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
61	権藤種男	高崎山遠望	1950	72.7 × 90.9	油彩・キャンバス	大分市立上野ヶ丘中学校蔵
62	幸松春浦	雨情	1954	136.0 × 123.5	紙本着色	第10回日展
63	幸松春浦	朝涼	1955	49.2 × 55.4	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ (前期) 寿（ことほぎ）の絵画

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	上田耕冲	蛭子大黒図	幕末～明治時代	各95.4 × 33.3	絹本着色	帆足市太氏寄贈
2	淵野真斎	寿老人図	1822	114.2 × 54.4	紙本淡彩	
3	淵上旭江	郭子儀図	江戸時代後期	102.6 × 33.0	絹本墨画淡彩	
4	淵上旭江	叭々鳥図	1777	88.5 × 29.5	絹本墨画淡彩	
5	平野五岳	群鶴群龜図	1862	131.9 × 33.9	絹本墨画着色	
6	狩野永伯	松竹梅に鶴図屏風	江戸時代後期	各171.5 × 379.4	紙本金地着色	帆足市太氏寄贈
7	十市石田	花卉図押絵貼交屏風	1890	173.2 × 188.0	絹本着色	帆足市太氏寄贈
8	(伝)沈南蘋	封侯図	18世紀頃	178.6 × 102.2	絹本着色	帆足市太氏寄贈
9	長三洲	浪旭日図	1863	156.5 × 65.8	絹本墨画着色	帆足市太氏寄贈
10	甲斐虎山	富岳瑞雲図	1921-38	181.1 × 94.8	紙本着色	
11	朱巨山	萬松雲海奉祝図	明時代	235.5 × 118.5	紙本墨画着色	帆足市太氏寄贈
12	田能村竹田	君子延年図	1830-35	26.4 × 18.3	紙本淡彩	重要文化財

テーマ (後期) 田能村竹田を慕う

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	淵野香斎	田能村竹田像	1829頃	129.5 × 44.0	紙本淡彩	
2	田能村竹田	桃花流水図	1832	114.0 × 31.0	紙本淡彩	
3	帆足杏雨	京游詩画帖	1832-33	26.4 × 31.8	紙本墨画淡彩	
4	帆足杏雨	李青蓮詩意山水図	1854	154.8 × 57.2	絹本墨画淡彩	
5	高橋草坪	白梅図	1832	23.2 × 27.9	紙本墨画	
6	平野五岳	梅花書屋図	1846	112.5 × 35.5	絹本墨画淡彩	
7	田能村直入	花卉図	1833	107.5 × 31.0	紙本着色	帆足市太氏寄贈

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
8	後藤碩田	晩江帰棹図	不詳	130.0 × 30.0	紙本墨画	
9	十市石谷	虎図	江戸時代後期	113.1 × 51.0	絹本着色	帆足市太氏寄贈
10	森 秋艇	花谿遷隠図	1866	134.5 × 47.0	紙本墨画淡彩	
11	田能村如仙	無腸公子図	不詳	127.0 × 30.5	紙本墨画	
12	森 嶺谷	桜花群雀図	19世紀前半	117.5 × 36.5	紙本墨画淡彩	
8	田近竹邨	松林飛鶴図	1896	128.0 × 42.5	絹本淡彩	
9	渡辺拈華	仿竹田紙雛図	19世紀前半	95.5 × 29.5	紙本墨画淡彩	
10	小栗布岳	花鳥図	1897	179.6 × 71.7	絹本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
11	甲斐虎山	平湖早春図	1948	134.7 × 33.2	絹本墨画淡彩	
12	草刈樵谷	春山烟雨図	制作年不詳	135.0 × 33.0	紙本着色	藤原文子氏寄贈

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 秋山庄太郎 冬から夏へ 《花逍遙—366日》より

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	秋山庄太郎	白い山並	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
2	秋山庄太郎	枯草	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
3	秋山庄太郎	山なみ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
4	秋山庄太郎	フクジュソウ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
5	秋山庄太郎	水仙	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
6	秋山庄太郎	カランセベスティ タ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
7	秋山庄太郎	ハイビスカス	1993	45.7 × 35.2	ゼラチンシルバー プリント	
8	秋山庄太郎	ヒゴウカン	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
9	秋山庄太郎	ストック	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
10	秋山庄太郎	ツバキ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
11	秋山庄太郎	ウメ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
12	秋山庄太郎	ウメ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
13	秋山庄太郎	キクモモ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
14	秋山庄太郎	サクラ・モモ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
15	秋山庄太郎	サクラ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
16	秋山庄太郎	ブルーデージー	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
17	秋山庄太郎	リンゴ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
18	秋山庄太郎	ヤマシャクヤク	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
19	秋山庄太郎	カルミヤ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
20	秋山庄太郎	クレマチス	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
21	秋山庄太郎	イチリンソウ	1993	45.7 × 35.2	ゼラチンシルバー プリント	
22	秋山庄太郎	マンネングサ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
23	秋山庄太郎	ボタン	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
24	秋山庄太郎	キングサリ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
25	秋山庄太郎	ヒメオウギ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
26	秋山庄太郎	フリージア	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
27	秋山庄太郎	チューリップ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
28	秋山庄太郎	チューリップ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
29	秋山庄太郎	チューリップ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
30	秋山庄太郎	ヤマアジサイ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
31	秋山庄太郎	ウスユキソウ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
32	秋山庄太郎	デルフィニューム	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
33	秋山庄太郎	エゴノキ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
34	秋山庄太郎	ヒツジグサ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
35	秋山庄太郎	アラスカにて	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
36	秋山庄太郎	アラスカにて	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
37	秋山庄太郎	アラスカにて	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
38	秋山庄太郎	オトメユリ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
39	秋山庄太郎	ラベンダー	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
40	秋山庄太郎	バラ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
41	秋山庄太郎	リュウノヒゲ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
42	秋山庄太郎	ネムノキ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
43	秋山庄太郎	ヒメロカリス	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
44	秋山庄太郎	カキツバタ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
45	秋山庄太郎	ユリ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
46	秋山庄太郎	カスミソウ・ラベ ンダー	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
47	秋山庄太郎	ハス	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
48	秋山庄太郎	ハス	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
49	秋山庄太郎	スイレン	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
50	秋山庄太郎	ハス	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
51	秋山庄太郎	スイレン	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
52	秋山庄太郎	スイレン	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
53	秋山庄太郎	ウスユキソウ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
54	秋山庄太郎	シキンカラマツ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
55	秋山庄太郎	アサガオ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
56	秋山庄太郎	ケイトウ	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	
57	秋山庄太郎	ダリア	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	※58の寸法は 45.7×35.2cm
58	秋山庄太郎	ダリア	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	※58の寸法は 45.7×35.2cm
59	秋山庄太郎	ダリア	1993	35.2 × 45.7	ゼラチンシルバー プリント	※58の寸法は 45.7×35.2cm

■常設展示室4 竹工芸

テーマ 工芸の新しい感性 一河合誓徳と生野徳三

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	河合誓徳	花影Ⅱ	1987	13.0×38.0×29.0	磁器	
2	河合誓徳	草影	1995	22.0×42.0×32.0	磁器	河合徳夫氏寄贈
3	河合誓徳	浅春	2004	6.4×62.5×37.0	磁器	河合徳夫氏寄贈
4	河合誓徳	釉裏紅 映	1992	43.0×43.0×6.0	磁器	
5	生野徳三	白竹の籠 淑	1984	42.0×45.0×32.0	竹、籐、ステンレス	
6	生野徳三	無双	1979	64.0×58.0×55.0	竹、籐	生野徳三氏寄贈
7	生野徳三	白竹の籠 萌芽	1981	47.0×40.0×35.0	竹、籐	生野徳三氏寄贈
8	生野徳三	水煙	2001	高55.0×径37.0	竹、籐	

3.2.4. 常時展示作品

4つの常設展示室のほか、館内・館外の各所に彫刻などの作品を常時展示した。

N.O.	作 者	作 品 名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	場 所
1	熊井恭子	風の道・水の道	2001	1200.0×660.0×560.0	ステンレス、スチール線	常設棟 1・2F
2	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193.0×361.0×16.0	強化プラスティック	常設棟 1F
3	合田習一	WORK' 86-10	1986	182.0×27.0×24.0	木、石、銅線	常設棟 1F
4	相武常雄	トルソ1	1995	161.5×95.0×41.0	銅	常設棟 1F
5	相武常雄	トルソ2	1995	95.0×161.5×42.0	銅	常設棟 1F
6	朝倉響子	エリカ	1970代	54.4×18.0×18.0	ブロンズ	常設棟 2F
7	日名子実三	ゴルファー	1920代	47.0×29.0×15.5	ブロンズ	常設棟 2F
8	今井俊満	鯉のぼり-大分-	1987	200.0×1000.0	アクリル・キャンバス	常設展室 3
9	朝倉響子	Ashley (アシュリー)	2001	H163.0×70.0×46.0	ブロンズ	エントランスホール
10	村井進吾	FORM-IV	1992	153.0×160.0×159.0	黒御影石	1F 中庭
11	風倉 匠	陰陽学	2000	120.0×250.0×120.0	アルミ合金	企画棟屋上
12	剣持和夫	宇奈月	1993	30.0×30.0×800.0	ブロンズ	企画棟屋外
13	井上一朗	L-MOTION	2000	303.0×270.0×210.0	アルミニウム	企画棟屋外
14	安藤 泉	遊星散歩	1999	660.0×665.0×240.0	純銅板、鍛金	芝生広場
15	原口典之	重力	2003	H79.0×286.0×800.0	厚鋼板、コンクリート	芝生広場
16	佐脇健一	BOLT DOG	2000	73.0×118.0×20.0 他	鉄	チャイルドハウス周辺
17	青木野枝	荒玉	2002	430.0×390.0×1740.0	鉄	散策路
18	朝倉文夫	あこがれ	1958	58.0×41.0×40.0	ブロンズ	企画棟ホワイ工
19	森貴也	境界	2015	500.0×200.0×130.0	鉄、ステンレス	研修室前芝生

3. 3. サマー企画 アート・ワンダーランド2015

概要 アート・ワンダーランドは、子どもたちに、楽しく、興味を持って、美術を鑑賞してもらうための展覧会で、本年は「ぐるぐる美術館 アートの旅に出かけよう！」をテーマに、大分市美術館所蔵品の全てのジャンルの中から子どもたちが興味深く鑑賞できる作品を選定し、会場には9個のコーナーを作り、それぞれのコーナーでクイズを出したり、体験したりすることで印象深く作品を見られるよう展示した。

会期 平成27年7月8日（水）～9月27日（日） 公開日数79日間

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、OCT大分ケーブルテレコム、エフエム大分

出品点数 195点

観覧者数 32,440人

観覧料 一般 300(250)円/高大生 200(150)円、中学生以下無料
※（ ）内は20名以上の団体料金

関連事業 ■夏休み鑑賞ツアー

日時 平成27年7月25日、28日
8月1日、4日、8日、11日、15日、18日、22日、25日、29日
午後1時～3時

場所 常設展示室内

相談員 大分市美術館ボランティア「こもれ美」トークグループ

■紙芝居で知る大分の作家たち

日時 平成26年8月14日、21日、28日
午後3時～

場所 常設展 展望ロビー

相談員 大分市美術館ボランティア「こもれ美」ワークグループ
参加者 383人

印刷物 ワークシートA3二つ折り

小学校低学年用16,000部 小学校高学年用16,000部 中学生用17,000部
(担当 勝間田)

サマー企画 アート・ワンダーランド2015

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	技法・素材
1	吉村益信	小豚 ; pig lib	1994	36.8 × 25.0	剥製、プラスチック他
2	飯尾寿夫	木靈	2002	26.0 × 38.0	油彩、キャンバス
3	飯尾寿夫	雲の上の耳と椅子(2)	2006	37.0 × 25.0	油彩、キャンバス
4	三木富雄	耳	1966頃	23.5 × 35.5	アルミニウム
5	浜田知明	情報過多の人間 (銅版画集『見える人』)	1975	12.3 × 18.7	エッチング
6	御手洗賢司	積み木の鐘楼	2010	23.5 × 35.0	油彩、キャンバス
7	高山辰雄	緑の野に	1952	36.0 × 26.5	絹本着色
8	菅玲子	子どもの春(さくらと仔犬)	2011	41.0 × 52.0	アクリル、キャンバス
9	幸松春浦	春	1961	26.6 × 40.8	紙本着色
10	朝倉摂	猫	不詳	24.0 × 36.0	リトグラフ、紙
11	多邨常	朝陽	1993	39.0 × 26.0	油彩、キャンバス
12	紙谷義久	雨季 7月	1986	27.0 × 40.5	紙本着色
13	十市石谷	虎図	江戸時代後期	37.5 × 48.0	絹本着色
14	南蘋派	封侯図	江戸時代後期	43.0 × 28.0	絹本墨画淡彩
15	狩野典信	遊鹿図	江戸時代中期	30.0 × 39.0	絹本着色
16	幸松春浦	牧童吹笛図	不詳	22.8 × 31.3	絹本着色
17	詫間夢鳳	鬪魂	2009	33.0 × 25.0	紙本墨画
18	渡辺長男	鶏	1914頃	25.0 × 35.0	ブロンズ
19	吉村益信	大ガラス・ドロ-イング	1970	51.0 × 30.0	油性インク、パステル、紙
20	吉村益信	大ガラス・ドロ-イング	1970	38.0 × 25.5	油性インク、パステル、紙
21	吉村益信	脇(群盲撫象より)	1972	29.5 × 40.0	パステル、紙
22	吉村益信	脇皺(群盲撫象より)	1972	44.0 × 28.0	パステル、紙
23	吉村益信	触覚部分(群盲撫象より)	1972	18.0 × 21.0	パステル、紙
24	吉村益信	鼻(群盲撫象より)	1972	31.0 × 44.0	パステル、紙
25	吉村益信	背(群盲撫象より)	1972	45.0 × 28.7	パステル、紙
26	吉村益信	股(群盲撫象より)	1972	43.5 × 28.0	パステル、紙
27	吉村益信	群盲撫象	1971	41.0 × 29.0	油彩、木炭、紙
28	吉村益信	群盲撫象	1971	43.0 × 32.0	油彩、木炭、紙
29	吉村益信	群盲撫象	1971	39.0 × 51.0	油彩、木炭、紙
30	吉村益信	象象色也乎	1972	72.9 × 53.2	油彩、キャンバス
31	吉村益信	四次元の影としての三次元の影	1983	50.0 × 44.0	シルクスクリーン

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
32	深堀隆介	即興金魚 命名 豊錦	2014	22.1 × 14.4	アクリル、紙
33	佐藤敬	水災に就いて	1939	42.8 × 56.8	油彩、キャンバス
34	佐藤敬	暁	1940	145.7 × 56.1	油彩、キャンバス
35	佐藤敬	浴場	1951	227.0 × 186.0	油彩、キャンバス
36	利根山光人	脱出	1954	54.2 × 111.0	油彩、キャンバス
37	荒木剛	室内	1949	128.0 × 41.0	油彩、キャンバス
38	宇治山哲平	阿吽	1972	31.5 × 28.5	油彩、キャンバス
39	宇治山哲平	精 No.376	1975	20.5 × 43.0	油彩、キャンバス
40	浜田知明	いらいら (B)	1975	80.0 × 60.05	エッチング、アクアチント
41	浜田知明	アレレ…	1974	64.8 × 50.2	エッチング、アクアチント
42	浜田知明	叫び (銅版画集『暁後晴』)	1975	40.0 × 31.5	エッチング、アクアチント
43	浜田知明	ボタン (A)	1988	197.1 × 273.1	エッティング
44	瑛九	四人	1957	129.9 × 75.9	エッティング
45	平野遼	逃げる一団	1972	174.2 × 70.6	油彩、キャンバス
46	赤木範陸	転生するプーポラのいる風景	1988	43.1 × 55.5	ワックステンペラ、金箔、板
47	福田平八郎	蜜柑	1956頃	79.4 × 52.0	紙本着色
48	福田平八郎	水蜜桃	1950頃	57.5 × 53.5	紙本着色
49	高山辰雄	董とコップ	1956	54.2 × 72.6	紙本着色
50	正井和行	三宝	不詳	51.4 × 36.0	紙本着色
51	赤木範陸	5つの林檎の静物	1994	125.0 × 41.0	エンコステック、生キャンバス
52	中山忠彦	羽根飾りの帽子	1988	44.1 × 51.5	油彩、キャンバス
53	堀 泰明	西域紀行・踊子	1988	10.0 × 15.0	紙本着色
54	森村泰昌	肖像 (9つの顔)	1989	244.0 × 187.0	カラー写真、透明メディウム
55	御手洗賢司	予感	1992	134.0 × 54.0	油彩、キャンバス
56	足利桂子	ヨハンの昔話	2001	縦23.0×上弦53.5 ×下弦26.8	油彩、キャンバス
57	大竹伸朗	コンバセイション	1982	133.2 × 41.9	アクリル、キャンバス
58	宮崎勇次郎	エンドレスパラダイス	2005	51.8 × 180.0	アクリル、キャンバス
59	幸地 学	相対的距離	1876	37.0 × 63.7	アクリル、キャンバス
60	廣瀬通秀	モニュメント	1980	140.5 × 41.5	油彩、キャンバス
61	郭 徳俊	残骸の光明	1968	145.6 × 42.5	石膏、胡粉、樹脂、絵具他
62	浜田知明	Marikoに	1950	48.0 × 72.0	銅版画
63	浜田知明	頭	1952	10.7×29.4×6.0	エッティング、アクアチント

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
64	浜田知明	飛翔	1958	10.8 × 21.5 × 9.5	銅版画
65	浜田知明	かけ	1962	16.3 × 13.0 × 10.0	エッティング
66	浜田知明	噂	1961	167.8 × 376.0	エッティング、アクアチント
67	篠原有司男	花魁	2009	23.2 × 32.4	デジタルプリント、キャンバス、パネル貼
68	今永清玄	破壊者-3	1994	23.2 × 32.4	油彩、キャンバス
69	菅久	美神の変貌 暫	1986	22.6 × 19.2	油彩、キャンバス
70	太郎千恵藏	Alien 1(encounter 1)	2001	31.0 × 40.2	油彩、キャンバス
71	太郎千恵藏	Alien 2 (encounter 2)	2001	38.0 × 45.0	油彩、キャンバス
72	太郎千恵藏	Father and Son I	1999	73.0 × 91.0	油彩、キャンバス
73	山本富章	“円筒状に-12の月” 01 ～12	2003	73.0 × 91.0	アクリル、木
74	吉村益信	トライアングル・メビウス	1969	112.0 × 87.0	ステンレス
75	吉村益信	ネオン雲プラン 2	1966-67	88.0 × 113.0	アクリル、蛍光塗料
76	吉村益信	クイーン・セミラミス	1966	28.5 × 37.5	油性アクリル、蛍光塗料
77	吉村益信	ネオン雲プラン 1	1967	63.5 × 89.5	蛍光塗料、ペイント
78	吉村益信	豚 ; PigLib	1994	31.0 × 41.0	剥製、プラスチック他
79	吉村益信	Heads in Transparency	1967	53.0 × 44.0	アクリル、ネオン
80	新名隆男	風景	2004	72.5 × 53.0	アクリル
81	蠶 嘘	バタフライ	1992	45.5 × 53.0	アクリル、キャンバス
82	蠶 嘘	レインボーレイン	1976	52.0 × 62.0	アクリル、キャンバス
83	今井俊満	鯉のぼり一大分	1987	130.3 × 162.1	アクリル、キャンバス
85～ 193	風倉匠	Kles's 324(108作品)	1972-2002	112.1 × 162.1	水性絵具、木、樹脂他
194	風倉匠	Kles's 0	1972	23.0 × 32.0	水性絵具、木、樹脂他
195	吉野 辰海	十字行	1989-1992	15.0 × 21.0	F. R. P. WAX

3. 4. まちなかアートフルロード推進事業

1) まちなかアートイベント 《ANTIBODIES Collective ダンスパフォーマンス》

概要 平成 27 年 10 月 31 日(土)～11 月 15 日(日)の間、大分銀行赤レンガ館において開催された「スペース・ジャンク・モンスター」(主催：創造の場づくり実行委員会)と連携し、同イベントを制作したパフォーマンス集団「ANTIBODIES Collective」(アンチボディズ・コレクティブ)によるダンスパフォーマンスを市美術館と大分銀行赤レンガ館及びその周辺で実施した。

実施日 平成 27 年 11 月 15 日(日)

場所と時間

大分市美術館 午前 11 時～11 時 30 分／赤レンガ館 午 3 時 30 分～4 時 30 分

参加者数 大分市美術館 73 人／赤レンガ館 156 人 計 229 人

2) アートフルロードプロジェクト まちから森へ

概要 平成 27 年春にオープンした JR おおいたシティを中心に多くの賑わいが生まれている「まち」と市美術館のある上野の「森」を結び、アート作品をめぐることでも「まちなか」を楽しめるよう、大分市在住で国際的にも活躍している現代美術アーティストのサバコさんと板井文雄さんによる、大型インスタレーションを中心としたアートイベントを、アートプラザ・大分いこいの道・市美術館で開催した。

①サバコ : OCYLON 027 Final Boarding Call — 宇宙の果てから声がする

概要 サバコが生み出した空想上の星「パジャマジャ星」に住む異星人「ポルチコボピリン」と彼らが乗る謎の宇宙船「OCYLON（オシロン）」の大型オブジェを大分いこいの道と市美術館で展示した。両会場とも会期中の日曜日に「OCYLON」内部を公開した。また、関連イベントとして、参加型インスタレーションを両会場で 1 日ずつ実施した。

会場と会期

大分いこいの道 平成 28 年 2 月 4 日(木)～2 月 24 日(水)

大分市美術館芝生広場 平成 28 年 3 月 1 日(火)～3 月 27 日(日)

参加者数 大分いこいの道 2,404 人／大分市美術館 968 人 計 3,372 人

※OCYLON 内部公開参加者

関連行事 ■ちくでんカルトゥーシュ 古地図からちくでんの謎を解け！part1

日 時 平成 28 年 2 月 11 日 午前 11 時～午後 3 時

場 所 大分いこいの道

参加者 37 人

■ちくでんカルトゥーシュ 古地図からちくでんの謎を解け！part2

日 時 平成 28 年 3 月 6 日 午前 11 時～午後 3 時

場 所 市美術館芝生広場

参加者 18 人

②板井文雄：水中から 光の反射 2016

概 要 板井文雄は空間にブドウの枝などで立体造形物を組み上げ、それが生み出す光と影を演出するアーティスト。アートプラザでは竹、市美術館ではブドウの枝を使い、空間を作り上げていき、その過程を一般公開した。

会場と会期

アートプラザ・アートホール 平成 28 年 3 月 1 日(火)～3 月 12 日(日)

大分市美術館・研修室 平成 28 年 3 月 15 日(火)～3 月 27 日(日)

観覧者数 アートプラザ 425 人／大分市美術館 802 人 計 1,227 人

(担当 長田)

4. 教育普及事業

4. 1. 芸術・文化講座

市民の皆さんのが芸術・文化に親しむ場として「芸術・文化講座」を開講した。

No.	講座名	期日・場所	内容・講師	人数
1	ワタシがつくる、竹のネックレス	5月30日 午後1時30分～4時30分 研修室	・大分の竹についての講演 ・竹を素材としたネックレス制作 講師：大谷健一氏	27
2	ワイヤーで描くパリの風景	10月24日 午後1時30分～3時30分 研修室	・特別展を意識したテーマでのワイヤーアート制作 講師：沖美紀氏	21
3	モダンしめ縄リース	12月5日 午後1時30分～3時30分 研修室	・装飾用お正月リース制作 講師：藤野真理氏	26

4. 2. アートカレッジ

一般市民を対象に、美術への関心を深めてもらうために実施した。

場 所：ハイビジョンホール、常設展示室

No.	開催日	講座名	人数
1	6月4日	大分市美術館コレクション名品展「芸術都市の水脈」から	238
2	7月2日	「象の文化史」について	
3	8月6日	常設展示室1「アート・ワンダーランド2015」から	
4	9月3日	特別展「水戸岡鋭治デザインワンダーランド」から	
5	10月1日	常設展示室2「清風の美 一煎茶席の絵画」 常設展示室4「茶器の美とそのこころ」から	
6	11月5日	特別展「エコール・ド・パリ」 常設展示室3「パリへ渡った画家たち」から	

4. 3. 美術館で音楽会

美術館をより身近に感じてもらうために、市民に自主的な演奏・発表の場を提供した。

場 所：ハイビジョンホール

No.	開催日	出演者	演奏楽器	人数
1	9月5日	kaikou flute ensemble	フルート四重奏	889
2		ボサノヴァユニット flor	ギター&ボーカル、ウッドベース (ブラジル音楽)	
3	9月12日	荒木音弥	サキソフォン、ピアノ	889
4		ハート&ハーモニーの会	ギター演奏（6人） 男性合唱（4人）	
5	9月19日	あんさんぶる コスモ	フルート、篠笛、箏、十七絃	889
6		ふあみとろ	トロンボーンアンサンブル	
7	10月17日	尚美café'	アコーディオン	889
8		Mars (マーズ)	ギター、コントラバス (ジャズ)	
9	10月31日	リコレっと	リコーダー、鍵盤ハーモニカ、フルート、キーボード (ポップス)	889
10		フルート・オカリナアンサンブル「ポラーノ」	フルート、オカリナ、ピアノ	

4. 4. 子ども講座

	講座名	開催日・時間	内容等	人数
GW 美術教室	うちわづくり	4月29日・5月2日 午後1時～3時30分〔全2回〕	和紙を染め、竹のうちわ骨に貼り、うちわをつくる	84
夏の 美術教室	ハッピーアンブレラ	6月13日・14日 午後1時～3時30分〔全2回〕	ビニール傘に絵を描き、完成後みんなで散歩をする。	89
秋の 美術教室	美術館で絵を描こう	11月21日 午後1時30分～3時30分〔全1回〕	企画展を参考に自画像を描く	21
冬の 美術教室	ランプづくり	12月19日 午後1時30分～3時30分〔全1回〕	風船にねんどをはりランプをつくる	75

夏の 子ども講座	1 ”風の声を聞く” ウインドベル	7月11日・12日・18日・19日 午前10時30分～午後12時30分／午後2時～4時〔全7回〕	ねんどで風鈴をつくる	324
	2 ”風を見つけよう” うきうきモビール	7月23日・24日 午前10時30分～午後12時30分／午後2時～4時〔全4回〕	ねんどでモビールをつく	186
	3 はりこの犬	7月30日・31日 午後1時～3時30分〔全2回〕	新聞紙を使ってはりこの犬をつくる	96
	4 マイ・ロボット	8月7日・8日 午前10時30分～午後12時30分／午後2時～4時〔全4回〕	木切れを組みボンドでつけロボットをつくる	140
	5 美術館で紙芝居	8月14日・21日・28日 午後1時～3時〔全3回〕	大分のアーティストや上野の森の紙芝居を上演	383
	6 大切な人へ贈るカード	9月12日・13日 午後1時～3時30分〔全2回〕	敬老の日に贈るとび出すカードを作る(ポップアップカード)	33

合	計	1431
---	---	------

4. 5. 美術館出前教室

郷土出身美術家の作品を身近に鑑賞することで、市内小中学校の児童、生徒に美術への興味・関心を高めてもらうことを目的として出前教室を実施した。

No.	開催日	学校（学年）	内容	人数
1	10月9日	竹中中学校(全校)	福田平八郎紙芝居	18
2	10月16日	中島小学校(1年)	「豊山豊水」高山辰雄・「黄鶴鴿」福田平八郎	40
3	10月23日	佐賀関中学校(全校)	「楽しい集い」「玄乃玄」高山辰雄	72
4	11月6日	東植田小学校(4年)	「限りなき大分」高山辰雄・「暖冬」福田平八郎	102
5	11月13日	植田小学校(2年)	「豊山豊水」高山辰雄・「黄鶴鴿」福田平八郎	79
6		横瀬小学校(6年)	「豊山豊水」高山辰雄・「黄鶴鴿」福田平八郎	52
7	11月27日	住吉小学校(4年)	「黄鶴鴿」福田平八郎・「青のグッシュ」佐藤敬	28
8	12月4日	横瀬西小学校(4年)	「K氏像」「自画像」権藤種男	22
9	12月11日	森岡小学校(3年)	「豊山豊水」高山辰雄・「黄鶴鴿」福田平八郎	41

合計 454

4. 6. 職場体験

学校からの要請に応え、館内見学や労働体験（監視・学芸員体験・講座準備など）の場を提供した。

No.	受入日	学校名	人数
1	6月16・17・18日	上野丘中学校	4
2	7月14・15日	明野中学校	6
3	9月8・9・10日	王子中学校	7
4	9月15・16日	大東中学校	6

合計 19

4. 7. ボランティア研修講座

大分市美術館では、教育普及活動の推進を図るため市民による「美術館ボランティア」を設置している。本講座は、本館で活動する美術館ボランティアを対象に美術館が実施する展覧会、その他の事業及び運営等についての理解を深め、日常活動に反映してもらうことを目的としたものである。

場 所：企画展示室他

No.	開催日	内容	人数
1	4月22日	「大分発アヴァンギャルド芸術都市の水脈田能村竹田からネオ・ダダまで」	219
2	6月25日	1. 「水戸岡鋭治デザインワンダーランド」レクチャー 2. 「アート・ワンダーランド2015」レクチャー	
3	10月7・14・21日	「エコール・ド・パリ 一パリに咲いた異邦人の夢」	
4	11月18・25日 12月2日	「郷土在住作家展Ⅸ利光敏郎展、石川賢展」	
5	1月13・20・27日 2月3日	「篠山紀信展 写真力」	

4. 8. ボランティア養成講座

大分市美術館では、美術や社会貢献に関心のある市民が、様々な美術館活動に関与するボランティアとして参画している。本講座は、ボランティアとして登録にあたり、必要な知識等を習得する講座である。

場 所：ハイビジョンホール他

No.	開催日	内容	人数
1	11月26日	開講式・オリエンテーション 大分市美術館の活動について	108
2	12月2日	展覧会の企画について ボランティア活動体験（資料グループ）	
3	12月11日	所蔵作品・作家について ボランティア活動体験（ワークグループ）	
4	12月22日	他館の教育普及活動・美術館の全国的組織について ボランティア活動体験（普及・運営グループ）	
5	1月6日	美術品の収集・保存について ボランティア活動体験（トークグループ）	
6	1月13日	閉講式	

4. 9. ボランティア活動

4つのグループで、下記のような活動を行った。

(1) 資料グループの活動

- ・毎週水曜日、金曜日（予備日） 午前10時30分～正午
- ・新聞記事スクラップ整理、作家別資料ファイル作成・整理、図書整理、チラシ整理・配置他

(2) トークグループの活動

- ・毎週火曜日 午後1時30分～3時30分
- ・常設展でのギャラリートーク（毎週土曜日午後1時30分から）
- ・小中学校の団体対応や夏休みでの鑑賞ツアーエ

(3) ワークショップグループの活動

- ・毎週金曜日、午前10時～正午
- ・子ども講座等の準備、当日の制作補助
- ・「ちびっ子工作ルーム」（9月以降の毎月第1金曜日午後1時30分～3時30分）

(4) 普及・運営グループの活動

- ・毎月第2・4火曜日、午前10時30分～正午
- ・「第1月曜日は美術館で楽しもう！」（毎月第1月曜日午前10時～午後3時）
- ・「アートカレッジ」「芸術・文化講座」「美術館で音楽会」「ボランティア養成講座」への協力
- ・特別展のオープニング受付

4.10. 博物館実習

実習生 5名

期 間 平成 27 年 8 月 17 日～28 日

午前 10 時～午後 5 時

内 容 1 日目 事務連絡、美術館施設見学、収蔵庫・展示室の温湿度管理について聴講

2 日目 収蔵品の特徴について、竹工芸の解説と取扱について聴講

3 日目 他館との連携について、美術館における教育・普及活動について聴講

4 日目 作品収集、展覧会の企画運営、近世絵画の解説と取扱について聴講

5 日目 各種講座の計画立案、博物館の保存科学について聴講

6 日目 洋画の解説と取扱、作品の点検法と調書の作成について聴講、発送作業

7 日目 契約事務、美術館の仕事について聴講、意見交換会

8 日目 論文の読み方、収蔵庫清掃、「企画展を計画する」のレポート作成

9 日目 「企画展を計画する」のレポート作成

10 日目 「企画展を計画する」のレポート発表・質疑応答、実習ノートの作成

4. 11. 各種刊行物

美術館活動への参加、理解をより促進するため、当館の展示、調査・研究、教育普及などの活動に伴うワークシート等の刊行物を発行した。

(1) 展覧会関連

名称	規格	頁数
アート・ワンダーランド、水戸岡銳治展	A4	4
ワークシート（小学校低学年用）		
アート・ワンダーランド、水戸岡銳治展	A4	4
ワークシート（小学校高学年用）		
アート・ワンダーランド、水戸岡銳治展	A4	4
ワークシート（中学生用）		
エコール・ド・パリ展	A4	4
ワークシート		
篠山紀信展 目録	A4	4
第 50 回記念大分市美術展覧会 目録	A4	8

(2) 定期刊行物等

平成 27 年度 大分市美術館年報	PDF ファイル	103
-------------------	----------	-----

5. 資料収集事業

5. 1. 美術品等収集事業

ジャンル別収集美術品等点数(平成28年3月31日現在)

1	日本画	購入		寄贈		合計		寄託	
		379	(3)	236	(27)	615	(30)	30	(8)
2	洋画	248	(4)	353	(1)	601	(5)	5	
3	彫刻	150	(1)	13	(1)	163	(2)	3	
4	工芸	65		41		106		2	
5	書	31		29		60		2	
6	写真	68		413		481		0	
7	版画	802		98		900		2	
8	水彩	6		10		16		1	
9	素描	22		15		37		50	
10	デザイン	1		4		5		0	
11	資料	4		28		32		2	
12	その他	45		22		67		0	
合計		1821	(8)	1262	(29)	3083	(37)	97	(8)

() 内は27年度収集点数

平成27年度収集作品

■日本画

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
1	田能村 竹田	松溪聴泉図	1827年	136.6×31.4	紙本墨画淡彩／軸装	購入
2	帆足 杏雨	渓山煙雨図	1869年	142.4×67.0	絹本墨画／軸装	購入
3	高山 辰雄	里	1960年頃	32.5×54.3	紙本着色／額装	購入
4	鳥越 煙村	米法山水図	江戸時代後期	131.2×55.8	紙本墨画淡彩／軸装	寄贈
5	木本 橘巢	花鳥図	1883年	140.7×19.8	紙本着色／軸装	寄贈
6	加納 雨篷	春山山水図	1898年	139.2×48.6	紙本墨画淡彩／軸装	寄贈
7	中村 松華	靈陰冷泉図	1924年	115.8×33.3	絹本着色／軸装	寄贈
8	桜井 雲洞	春村柳陰図	1931年	124.0×33.6	絹本墨画淡彩／軸装	寄贈
9	田能村 小篁	水墨山水図	1909年	103.8×25.0	絹本墨画淡彩／軸装	寄贈
10	平野 古桑	柳陰独居図	1909年	129.5×41.8	絹本墨画／軸装	寄贈
11	平野 古桑	遠寺鐘聲図	1918年	140.3×22.5	絹本着色／軸装	寄贈
12	平野 古桑	懸崖飛泉図	1915年	135.8×41.5	絹本着色／軸装	寄贈
13	平野 古桑	水墨山水図	1931年	125.5×27.4	絹本墨画／軸装	寄贈
14	平野 古桑	松山鶴亭図	1926-1935年	148.0×41.6	絹本着色／軸装	寄贈
15	高倉 観崖	夏山瀑布	1918年	130.0×40.4	絹本着色／軸装	寄贈
16	高倉 観崖	七転八起之図	1922年	109.0×19.6	絹本着色／軸装	寄贈

17	高倉 観崖	三河万歳之図	1923年頃	131.6 × 41.0	絹本着色／軸装	寄贈
18	高倉 観崖	水聲出山之図	1925年	140.2 × 41.0	絹本着色／軸装	寄贈
19	高倉 観崖	蘇水春漲	1926年	132.8 × 27.2	紙本墨画淡彩／軸装	寄贈
20	高倉 観崖	水郷暮靄図	1927年	143.0 × 40.8	絹本着色／軸装	寄贈
21	高倉 観崖	群亀図	20世紀前半	124.3 × 40.6	絹本着色／軸装	寄贈
22	河村 李軒	秋渓山水図	20世紀前半	133.0 × 27.8	絹本墨画淡彩／軸装	寄贈
23	幸松 春浦	青緑山水図	1920年	144.5 × 40.3	絹本着色／軸装	寄贈
24	幸松 春浦	秋渓閑居図	1927年	148.8 × 29.2	紙本墨画淡彩／軸装	寄贈
25	釘宮 對宕	嵐山	1975年	70.0 × 84.0	紙本墨画淡彩／額装	寄贈
26	釘宮 對宕	嵯峨野早春	1975年	114.0 × 171.0	紙本墨画淡彩／額装	寄贈
27	釘宮 對宕	山城風光	1975年	70.0 × 84.0	紙本墨画淡彩／額装	寄贈
28	釘宮 對宕	大和路帰耕	1975年	70.0 × 84.0	紙本墨画淡彩／額装	寄贈
29	釘宮 對宕	裸婦	1975年	101.0 × 70.0	紙本墨画淡彩／額装	寄贈
30	村上 香峯	湯けむりの湯の花小屋	1990年	172.0 × 345.0	紙本着色／屏風装	寄贈
31	首藤 白陽	雪景山水図	19世紀後半	37.2 × 81.4	絹本墨画淡彩／額装	寄託
32	高倉 観崖	閨香浮動図	1956年	41.8 × 124.4	絹本着色／額装	寄託
33	高倉 観崖	猿図	1930年代	36.0 × 43.6	絹本墨画／軸装	寄託
34	幸松 春浦	秋二題	1925年	各149.5 × 29.0	紙本墨画淡彩／軸装	寄託
35	幸松 春浦	幽谿秋酣図巻	1950年代	25.2 × 530.0	紙本着色／巻子装	寄託
36	幸松 春浦	夏野	1950年代	47.3 × 54.2	紙本着色／軸装	寄託
37	牧 眛堂	南九州三大社図	1938年頃	各127.7 × 40.8	絹本着色／軸装	寄託
38	牧 県堂	春日浦の景	1928年	132.0 × 41.4	絹本着色／軸装	寄託

■洋画

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
39	片多 徳郎	能面の図	1914年	32.5 × 45.0	油彩・キャンバス／額装	購入
40	片多 徳郎	牡丹花三輪	1922年	50.0 × 59.5	油彩・キャンバス／額装	購入
41	片多 徳郎	河辺盛春	1932年	33.2 × 45.4	油彩・キャンバス／額装	購入
42	宇治山 哲平	高原 秋	1953年	59.0 × 89.5	油彩・キャンバス／額装	購入

43	権藤 種男	裸婦	1931年頃	33.5×45.5	油彩・キャンバス／額装	寄贈
----	-------	----	--------	-----------	-------------	----

■彫刻

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	備考
44	渡辺 長男	寿老人と鹿	1928年	高47.0×横25.0 ×奥行25.0	ブロンズ	購入
45	柚野 朝男	狩りのころ	1980年頃	高50.0×横19.0 ×奥行21.0	黒御影石	寄贈

5. 2. 平成27年度美術作品貸出実績

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
1	1	高山辰雄	壺	日展三山 東山魁夷、杉山寧、高山辰雄	香川県立東山魁夷せとうち美術館	平成27年4月17日～5月31日
	2	高山辰雄	夕		長野県立信濃美術館東山魁夷館	平成27年7月18日～9月1日
	3	高山辰雄	雨			
2	4	田能村竹田	暗香疎影図	モダン百花繚乱「大分世界美術館」	大分県立美術館	平成27年4月24日～7月20日
	5	田能村竹田	桃花流水図			
3	6	草間彌生	ACCRETION No. 3	YAYOI KUSAMA	ルイジアナ近代美術館 (デンマーク)	平成27年9月18日～28年1月24日
					ヘニー・オンスタッド・アートセンター (ノルウェー)	平成28年2月18日～5月15日
4	7	田能村竹田	浄土寺図	風流才子の交わり ～頼山陽と田能村竹田を中心に	頼山陽史跡資料館	平成27年10月26日～11月29日
5	8	仲町健吉	仏頭 I	臼杵石仏国宝指定 20周年記念イベント 絵画展	臼杵市観光交流プラザ	平成27年11月10日～11月20日
	9	仲町健吉	仏			
	10	仲町健吉	耀			
6	11	脇坂秀樹	変容する丘	第50回記念 豊光 会展	大分県立美術館	平成27年11月24日～29日

5. 3. 図書

備品図書 4,567 冊 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

5. 4. 映像資料

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| (1) 高山辰雄 | (26 分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26 分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23 分 23 秒) VHS |
| (4) ネオ・ダダビデオ R1 | (70 分 26 秒) D2 |
| (5) ネオ・ダダビデオ R2 | (71 分 1 秒) D2 |
| (6) ネオ・ダダ展イベントビデオ | (44 分 30 秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅 14 ゴヤ | (30 分) VHS |
| (8) 世界・美の旅 10 ピカソ | (30 分) VHS |

6. 管理運営

6. 1. 職員数 平成28年3月31日現在

職名	館長 (再任用)	次長 (副館長)	参事	参事補	主査、専門員	主事	指導主事	事務員	嘱託	合計
館長・課長・顧問	1	1								2
総務担当班				1	1	2				4
学芸担当班			1		4					5
広報普及担当班				1			2	1	2	6

* 平成26年4月1日からチャイルドハウスの施設管理を市公園緑地課から事務委任された。

* チャイルドハウス管理人（嘱託職員2人）は広報普及担当班とする。

6. 2. 事務分掌

課	班(グループ)	事務分掌
美術館美術振興課	総務担当班	(1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関すること。 (2) アートプラザの指定管理者に対する指導及び助言並びにモニタリングに関すること。 (3) チャイルドハウスの施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関すること。
	学芸担当班	(1) 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）の収集、保管及び展示に関すること。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関すること。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関すること。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関すること。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関すること。 (6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関すること。 (7) 美術の教育及び普及に関すること。 (8) アートプラザの60年代ホール及び磯崎新建築展示室資料等の保管及び展示に関すること。 (9) チャイルドハウスの利活用に関すること。
	広報普及担当班	

6. 3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室 利用者 (B)	フリーゾーン						美術館 展示施設等の 利用者の合計 (G)= A+B+ F	レスト ラン (H)	美術館 施設利用者 総計 (I)= G+H	チャイ ルドハ ウス (J)	美術館 出前教 室(K)	美術館 全体の 総利用 者再 計 (L)=I +J+K		
	常設 展	特別 展	小計 (A)		ハイビジョンホール			その 他	小計 (C)	ミュ ージアム ショッ プ(D)	その 他 (図書 コーナー、 ティ ラウン ジ等) (E)							
10	45,226	43,556	88,782	263					4,337		4,337	93,382	10,027	103,409			103,409	
11	77,837	79,900	157,737	5,085	1,439				1,439	11,048		12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079
12	66,956	81,684	148,640	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430		14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024	
13	49,964	67,206	117,170	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632		12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445	
14	33,226	86,488	119,714	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378		8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346	
15	40,774	70,660	111,434	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421		30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995	
16	33,492	29,705	63,197	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497	
17	35,594	32,218	67,812	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004	
18	41,965	56,163	98,128	10,359	4,577	1,375	2,420	8,372	8,391	33,541	50,304	158,791	46,398	205,189	413	800	206,402	
19	39,688	55,723	95,411	8,935	2,526	563	1,874	4,963	7,543	28,928	41,434	145,780	46,428	192,208	243	644	193,095	
20	41,487	59,031	100,518	9,371	2,925	509	1,781	5,215	8,124	35,694	49,033	158,922	45,643	204,565	309	593	205,467	
21	43,838	77,173	121,011	9,674	1,604	647	1,898	4,149	10,353	26,762	41,264	171,949	49,431	221,380	642	326	222,348	
22	70,336	90,804	161,140	9,247	2,203	341	230	2,774	5,725	189,262	197,761	368,148	46,158	414,306	658	572	415,536	
23	115,816	170,979	286,795	7,836	1,861	757	0	2,618	15,780	355,788	374,186	668,817	53,533	722,350	383	562	723,295	
24	80,831	142,110	222,941	8,469	1,652	445	90	2,187	12,559	298,414	313,160	544,570	48,053	592,623	339	490	593,452	
25	83,566	141,938	225,504	9,607	403	33,437	0	33,840	31,318	268,924	334,082	569,193	48,881	618,074	569	414	619,057	
26	61,478	114,723	176,201	6,316	1,601	517	0	2,118	9,303	120,269	131,690	314,207	42,055	356,262	5,753	482	362,497	
27	60,996	106,983	167,979	5,587	1,295	6,556	62	7,913	4,915	127,867	140,695	314,261	44,867	359,128	9,164	4,996	373,288	
累計	900,596	1,285,338	2,185,934	119,194	37,260	58,293	18,916	114,469	159,026	1,275,213	1,548,708	3,853,836	579,624	4,433,460	7,990	12,001	4,453,451	

(2) 企画展(特別展)観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
芸術都市の水脈	平成27年 4月16日～ 7月 5日	72	4,752	66
水戸岡銳治デザインワンダーランド	平成27年 7月11日～ 9月27日	76	57,848	761
エコール・ド・パリ	平成27年10月 3日～11月 8日	34	5,355	158
郷土在住作家展Ⅸ 利光敏郎展・石川賢展	平成27年11月14日～12月 6日	20	2,495	125
第64回 高文連 美術・書道・写真 中央展	平成27年12月10日～12月20日	8	1,923	240
第67回 大分県立芸術緑丘高等学校 美術制作展	平成27年12月22日～12月27日	6	1,586	264
篠山紀信展 写真力	平成28年 1月 8日～ 2月21日	40	27,082	677
第50回 大分市美術展〔公募展〕	平成28年 3月 4日～ 3月27日	22	5,800	264

(3) 年度別展覧会開催日数

年度	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
常設展	307	300	309	300	306	304	301	314	321	321	321	321	319	320	318	312	318
特別展	247	242	267	247	251	160	191	222	251	287	273	271	267	265	264	254	278

6. 4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築:清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気:東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調:ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生:富士輝工業株式会社 昇降機:株式会社東芝 都市ガス:大分瓦斯株式会社
工事期間		平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7, 090, 129 千円
建築概要	敷地面積	129, 837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6, 570. 65 m ² 屋外便所 52. 86 m ² 計 6, 623. 51 m ²
	延床面積	美術館 9, 036. 48 m ² 屋外便所 48. 52 m ² 計 9, 085. 00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺、アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し・洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せつ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出リブパネル、諫早石ソフトビシヤン
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスターイン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱電設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカ 6 か所)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱電	直焚吸收冷温水機 2 空冷スクリューヒートポンプチラー 1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去フィルター装置、パネルヒーター、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット
	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機
給排水	給水	圧力方式(一部直接給水)
衛生設備	排水	構内:分流方式 構外:合流方式(公共下水道)

昇降機 乗用エレベータ 油圧 2段速度制御方式 車椅子仕様 定員 13名／1基、
油温油圧補償制御方式 車椅子仕様 定員 11名／2基
荷物用エレベータ 油圧 2段速度制御方式 積載量 2,500kg／1基
テーブルリフター リフト 1.58m テーブル 1.5m × 3m 荷重 3,000kg／2基

6. 5. フロア別面積

建築面積（単位：m²）

美術館	屋外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：m²）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：m ² ）	構成比率	室名	面積（単位：m ² ）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
サービス部門	2,085.93	23.1	ミュージアムショップ	126.10
			エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビー他	1,309.36
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫1	320.05
			収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
管理部門	593.30	6.6	館長室	32.18
			事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
その他	2,354.63	26.0	機械室関係	944.92
			廊下・階段・ELV等	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6. 6. 決算見込

(単位:千円)

項目	年度	平成27年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		118, 249 (職員15名分 ※嘱託1名分含む)	
管理費	委託料	85, 421	75, 686
	光熱水費	59, 093	
	その他	16, 828	624
	小計	161, 342	76, 310
人件費+管理費		279, 591	76, 310
事業費	展覧会事業	46, 508	
	教育普及事業	1, 384	
	資料関係費	25, 500	
	その他	642	518
	小計	74, 034	518
合計		353, 625	76, 828
総計			430, 453

6. 7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間

午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日

毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月4日）。*夏休み期間は、休館日なし。

観覧料

常設展

区分	個人	団体（20人以上）
一般	300円	250円
高・大生	200円	150円

特別展

特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1, 080円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額を加算する。

交通案内

バス

JR大分駅から中心市街地循環バス 大分きやんばす
大分市美術館方面行き [大分市美術館] 下車

タクシー

JR大分駅上野の森口（南）から約7分

車

大分自動車道／大分I.C. から約10分

6. 8. 条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/ag50206181.html

6. 9. 条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/ag50206191.html

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがあふれる生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用できるためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和 41(1966) 年 5 月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和 43(1968) 年 4 月	建築年鑑賞受賞
平成 6(1994) 年 8 月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成 7(1995) 年 4 月	大分市が無償貸与を受ける
平成 7(1995) 年 11 月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成 8(1996) 年 9 月	整備工事契約締結
平成 9(1997) 年 9 月	アートプラザ条例制定
平成 9(1997) 年 10 月	アートプラザ竣工
平成 10(1998) 年 2 月	アートプラザ開館
平成 11(1999) 年 3 月	建物の譲与を受ける
平成 12(2000) 年 1 月	大分市が土地取得

(2) 概要

敷地面積	3,686.7 m ²	建築面積	1,599.94 m ²
延床面積	4,081.55 m ²	構造	鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 3 階

(3) 施設の運営

平成 19(2007) 年 4 月	管理運営に指定管理者制度を導入
平成 19(2007) 年 4 月～平成 22 年 3 月	アートプラザ共同事業体
平成 22(2010) 年 4 月～平成 25 年 3 月	アートプラザ共同事業体
平成 25(2013) 年 4 月～	アートプラザ共同事業体 (平成 28 年 3 月までの予定)

7. 3. 業務内容

(1) 指定管理者が運営する業務

貸館業務

①市民ギャラリーA・B (1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

②アートホール (2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

③研修室 (2F)

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

④実技室 (2F)

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

(2) 大分市美術館が運営する業務

磯崎新建築資料展示業務 (3F・磯崎新建築展示室ほか)

「磯崎新の建築術—都市計画と美術館—」について

磯崎新は東京大学大学院の丹下健三研究室に所属し、丹下の「東京計画1960」に関わるとともに、自身も都市計画家として、《新宿計画》・《空中都市》をはじめ、数多くのプロジェクトを提案し、注目を集めました。

しかし、70年代に《コンピューター・エイディッド・シティ》を発表した後、90年代の《海市計画》まで都市計画からは撤退しました。

一方、1974年の《群馬県立近代美術館》以降、数多くの美術館建築を設計し、独自の建築手法や斬新な思想によって世界的な建築家として評価されるようになりました。

今回の展覧会では、初期に手掛けた都市プロジェクトなど、都市に向かられた磯崎のラディカルな視線の足跡を紹介するとともに、都市計画から撤退後の70年代に始まった美術館・博物館の設計に見る建築手法やコンセプトの変遷を建築模型やパネルなどで紹介している。

会期：平成27年2月16日（月）～

（出品目録別添）

7. 4. 現代美術作品—60'sホールでの常設展示—（大分市美術館所蔵）

「構成とモノクローム-抽象絵画の魅力」について

20世紀にはいると、それまで具象的なイメージを表現の主流においていた絵画は、キュビズムや構成主義、新造形主義など抽象的、幾何学的な傾向の絵画が登場し、その可能性をさらに広げていきました。

大分でも、「スバル」、「大分前衛美術会」、「7人の会」などのグループ展や「国画展」、「行動展」、「二紀展」、「自由美術展」などの団体展に所属する画家たちの中で、キュビズムや抽象絵画を追究する画家たちが登場しました。

今回は、こうした美術思潮のもと大分の地で純粋抽象絵画を推進した宇治山哲平の影響を受けた画家たちや、幾何学的並びにモノクローム的傾向を持つ抽象画家たちの作品を紹介し、抽象絵画の構成の心地よさ、モノクロームの世界の深い味わいや精神性など、その魅力を探ります。

会期：平成27年2月16日（月）～

（出品目録別添）

7.5. 利用案内

利用時間・料金等

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし、3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

休館日 年末年始（12月28日～1月3日）

使用料

	4月・5月・10月・11月料金	冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
アートホール (427m ²)	1日（9時～22時） 9,770円	13,670円
	1時間 1,180円	1,650円
研修室（79m ² ）	1時間 710円	990円
実技室（77m ² ）	1時間 210円	290円
市民ギャラリー（338m ² ）	1日（9時～22時） 7,710円	10,790円
A室（236m ² ）	1日（9時～22時） 5,400円	7,560円
B室（102m ² ）	1日（9時～22時） 2,310円	3,230円
磯崎新 建築展示室	観覧無料	

受付方法

- 使用日の6ヵ月前から受付を行う。
- ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3ヵ月前から受付を行う。
- また、5日以上連続して行う展覧会については、12ヵ月前から受付を行う。
- 受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後10時まで。
- 電話等による仮押さえは不可。
- 使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
- 大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。

交通案内

- ・JR大分駅府内中央口（北）から徒歩15分
- ・バス 大分合同新聞社前下車
- ・車 大分自動車道／大分I.C.から15分

名称・所在地

アートプラザ
〒870-0046 大分市荷揚町3番31号
TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7.6. 利用状況

（単位：人）

	1F		2F				3F 磯崎新建築模型展	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール		
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293
18年度	37,802	32,415	38,629	8,814	4,254	2,655	13,592	138,162
19年度	33,226	25,225	44,118	8,535	4,905	3,514	7,491	127,014
20年度	44,783	37,602	48,644	10,220	5,514	9,320	17,253	173,336
21年度	33,695	29,240	40,240	10,257	4,861	33,148	18,949	170,390
22年度	37,916	29,344	46,644	10,177	4,488	21,547	20,910	171,026
23年度	39,491	26,616	56,781	10,950	5,161	15,024	24,724	178,747
24年度	37,134	29,202	50,874	12,111	5,732	15,472	22,876	173,401
25年度	34,038	30,803	48,013	10,384	5,619	19,280	22,917	171,054
26年度	30,828	36,831	76,687	9,669	4,988	22,506	31,297	212,806
27年度	31,294	30,190	52,569	10,508	4,934	17,160	25,828	172,483

7.7. アートプラザ条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206221.html

7.8. アートプラザ条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206231.html

「磯崎新の建築術 都市計画と美術館」

磯崎新建築模型展示リスト

展示場所：磯崎新建築展示室(3F)、60'sホール(2F)

No	展示場所	作品名	種別	制作年	寸法(cm)	縮尺	材料
1	展示室1 60'sホール	新宿計画	完成模型	1961	2400.0×1800.0×2400.0	1:200	木
2		コンピューター・エイディッド・シティ	完成模型	1972	3660.0×1851.0	1:1000	木
3	展示室2	海市計画	完成模型	1996	1800.0×2400.0×167.0	1:2500	木
4		香椎浜集合住宅	完成模型	1990	1240.0×940.0×1415.0	1:100	木
5	展示室3	群馬県立近代美術館	概念模型	1974	2735.0×2480.0×500.0	1:200	木
6		群馬県立近代美術館	完成模型	1974	750.0×750.0×345.0	1:50	木
7	展示室4	北九州市立美術館＋アネックス	完成模型	1974	1165.0×900.0×500.0	1:100	木
8		西脇市岡之山美術館	完成模型	1984	715.0×390.0×275.0	1:200	木
9	展示室5	ロサンゼルス現代美術館	完成模型	1986	715.0×300.0×275.0	1:200	木
10		ハラ・ミュージアム・アーク	構造模型	1988	2250.0×1940.0×670.0	1:20	木
11		ハラ・ミュージアム・アーク	完成模型	1988	650.0×500.0×275.0	1:200	木
12	展示室4	水戸芸術館	完成模型	1990	1495.0×1495.0×1100.0	1:100	真鍮
13		水戸芸術館	構造模型	1990	440.0×380.0×1920.0	1:50	木／真鍮
14	展示室4	富山県立山博物館	構造模型	1991	790.0×540.0×335.0	1:50	木
15		ブルックリン美術館	断面模型	1992	2300.0×1100.0×570.0	1:50	木
16	展示室5	奈義町現代美術館	完成模型	1994	1090.0×790.0×250.0	1:100	木
17		ラ・コルーニヤ人間科学館	完成模型	1995	900.0×720.0×470.0	1:200	プラスティック
18	展示室5	証大ヒマラヤセンター	検討模型	2010	600.0×150.0×1000.0他	1:200	紙
19		証大ヒマラヤセンター	検討模型	2010		1:100	アクリル他
20	展示室5	シユトゥットガルト現代美術館	完成模型	1990	2400.0×2000.0×570.0	1:100	木
21		シユトゥットガルト現代美術館	完成模型	1990	941.0×1240.0×410.0	1:200	木
22		ミュンヘン近代美術館	完成模型	1992	2100.0×1250.0×300.0	1:200	木

「構成とモノクローム」抽象絵画の魅力 展示リスト

No.	展示場所	作者名	作品名	制作年	技法・素材
1	60'sホール	江藤 明	MY SPACE 83	1983	油彩・キャンバス
2		江藤 明	MY SPACE	1981	油彩・キャンバス
3		松野良治	稜	2001	アクリル、パステル、鉛筆・板
4		松野良治	銳	1994	塗料 鉛筆・板
5		谷口晶之	白と黒'78-1	1978	油彩・キャンバス
6		谷口晶之	艶	1974	油彩・キャンバス
7		山口正文	Untitled	2000-2003	アクリル・キャンバス
8		山口正文	MONOLITH11	1993	アクリル・キャンバス